

2022

HARVARD-YENCHING

INSTITUTE WORKING

PAPER SERIES

クララ・サアク・アロンボの人生—1回目のインタビューのナラティヴ

THE LIFE OF CLARA SAAC AROMBO:
A NARRATIVE OF THE FIRST INTERVIEW

Aoyama Waka | The University of Tokyo

The Life of Clara Saac Arombo: A Narrative of the First Interview

Waka Aoyama

Institute for Advanced Studies on Asia, The University of Tokyo

Abstract

This study is part of a preparation for an oral history piece on the life of Clara Saac Arombo (pseudonym), a Cebuano woman lives in Davao City, Mindanao, Philippines. Her parents were poor farmers who had migrated from Cebu to Mindanao in the early 1950s after World War II. Following a hard life in rural areas, she received higher education in Davao City and eventually began working for NGOs and local government agencies to help the urban poor. Her narrative of her life is valuable in that it reveals, from her perspective, the experience of a woman living in socioeconomic development and cultural change in Mindanao. The author conducted seven 60-minute interviews at her home between August 25 and September 7, 2022. This study is an edited version of the first interview, which was translated from the original Cebuano into Japanese. A transcription of the original Cebuano interview is included as an appendix to this study. The names of the persons in this study have been withheld to maintain confidentiality.

Keywords: Philippines, Mindanao, Davao City, oral history, narrative, Cebuano female settler

クララ・サアク・アロンボの人生—1回目のインタビューのナラティブ
東京大学東洋文化研究所
青山和佳

要約

本稿は、フィリピンのミンダナオ島のダバオ市に暮らす、ひとりのセブアノ人女性の人生に関するオーラル・ヒストリー作品を作るための準備の一部である。この女性の名前は、クララ・サアク・アロンボさん（仮名）という。彼女の両親は、第二次世界大戦後の1950年代初期にセブ島からミンダナオ島に移住した貧しい農民であった。彼女は農村での厳しい暮らしを経て、ダバオ市で高等教育を受け、やがてNGOや地方自治体に勤めて都市貧困層を支援するようになった。彼女の人生に関するナラティブは、ミンダナオにおける社会経済発展と文化の変化を生きたひとりの女性の経験が本人自身の主観から語られている点において貴重である。筆者は、2022年8月25日から9月7日にかけて、彼女の自宅において1回60分のインタビューを7回実施した。本稿は、その初回のインタビューを原語のセブアノ語から日本語に翻訳し、編集したものである。付録として、セブアノ語のインタビューの文字起こしを含む。なお、本稿における人物の名前はプライバシー保護のため伏せられている。

キーワード：フィリピン、ミンダナオ、ダバオ市、オーラルヒストリー、ナラティブ、セブアノ人女性移住者

東京大学東洋文化研究所
青山和佳

2022年8月25日(木) 14:00-15:00 クララ・サアク・アロンボさんとのインタビュー
聞き手：青山和佳、場所：フィリピン、ダバオ市、語り手の自宅の居間
使用言語：セブアノ語、翻訳及び編集：青山和佳

—最初のインタビューです。リラックスしてやりましょう。

これは何？ 録音しているのね。素敵な仕組みね。あなたの携帯電話は何？ ああ、iPhone 13なのね、新しい機種ね。

—この録音は学術的な目的だけのためのです。

オーケー。

—お支払いします。1日 3000 ペソでよいでしょうか。

オーケー。

—では、ゆっくり始めましょう。ふつうはこういうときどこで生まれたかって聞くことから始めるんですよ。

そうね、ゆっくり進めましょう。わたしはミンダナオで生まれました。母と父は、セブのモアルボアルから移住してきました。母と父はセブのそこで出会いました。モアルボアルからミンダナオへ移住したときは、3人の子どもがいました。母と父の馴れ初めは、ふたりとも歌が上手で、チャペルで出会ったというものです。聖歌隊だったのです。女性と男性がいるでしょう。父も歌が上手でした。そこで出会って、やがて結婚したのです。ミンダナオに引っ越す前には、子どもが3人できました。ミンダナオで最初に生まれた、わたしの姉は1953年生まれます。つぎにわたしが1956年に生まれました。ピケットで生まれたのです。北コタバトのピケットで生まれたのよ、わか。これがわたしたちの出自です(*mao to ang among gitugpahan*)²。

¹ 本稿は科研費基盤研究 (C) 18KT0077 「三世代のサマ・バジャウ移民家族を生活史の語り合いでつなぐ—記憶の分有と想像力」、および基盤研究 (B) 21H03700 「人間回復と地域社会再生のための有機農業—国際比較」の成果の一部である。プライバシー保護のため、人物の名前は仮名あるいは伏せてある。語り手であるクララ・サアク・アロンボさん、本研究を始めるにあたり助言をくださった Ateneo de Davao University の Nelly Limbadan 博士、および Christian Pasion 先生に深く感謝する。

² 黄色のハイライトは本稿執筆時点で翻訳が定まらない部分を示している。以下、本稿を通じて同様。

わたしが生まれたとき、母と父は働いていました。農業をしていました。作物はシンカマスでした。シンカマスってわかる？ 丸くて白い作物。当時はそれが作物でした。4歳になったとき、幼稚園（キンダー）に入りました。まだピケットでね。それからピケットを出て、というのは泥棒がたくさんいて、モスリムのね。

—マラナオ？

マギンダナオ。ピケットの場合はね、マギンダナオの地域なの。コタバトのね、マギンダナオが多い地域。そういう理由で、かれら[両親を指す。クレアは意思決定の主体に含まれていない]はそこを離れました。父は、夜、牛が盗まれないように家族で見張りしてイライラするのを嫌がっていました。鶏もね、盗まれるから。それで、わたしたちはマグベットに引っ越したのです。マグベットも北コタバトよ、わか。キダパワンの近くね。そこに到着したとき、父が病気になるしました。それから、わたしたち、食べられなかった。というのは、一番の理由は、まだはっきりした耕作地をもってなかったこと。まだ、土地をもっていなかった。その上、ケアテーカーさせてもらえるような空いた土地もなかった。だから、生活は苦しかった。うちの収入といえば、ほかの土地でサンギ(mag-sanggi)するしかなかった。米とか。

—サンギ？

収穫すること。ほかの土地で収穫するしかなかった。つまり、土地をもっている人たちのところに行って収穫するわけ。トウモロコシを分けてもらえるように、収穫に行く。

—金銭的な支払いはあるのですか？

そうではなくて、分けてもらう。収穫できれば、缶で分けてもらうの、わか。たとえば、10缶収穫できたら、そうね、3缶目はあなたのものです。(kung maka-harvest ang kuan, pulo ka-cans, unya tag-kuan man...ika-tulo imoha) 2缶は所有者の取り分で、1缶はあなたの取り分です。だから、10缶あれば、5缶はあなたのものです(so kung naay napulo, naa kay lima ka-cans)

—ビサヤ語で何といいますか？

バヒン(bahin)。パーセンテージと同じね、わか。パーセンテージなのだけど、缶で、すくう。はかりが缶というわけ。わたしたちが小さい頃は、そういうことをしていました。生活はすごく苦しかったのよ、わか。食べることができなかった。というのは、母も仕事を探せなかったから、母も教育を受けてなかったの。当時の生活は、[Isla Verde の現在の]バジャウの生活と似たようなものだったのよ、わか。父は、まあまあ教育を受けていて、グレード4まで学校に通ったことがありました。母は学校に通ったことがありませんでした。彼女が読めるとすれば、スペイン語の指示(tudlo)でした。以前は、スペイン語の教育があったから。アメリカ人が来たあと、人びとはアメリカ式の学校に行くことになったけれど、スペイン語もまだありました。

いま話したことがまさに母と父に起きたことで、2年経って父が回復して、わたしたちは空いている土地をみつけたのです。そこではケアテーカーを探していました。そこで、わたした

ちはケアテーカーをすることになったのです。作物は米でした。米を植えていました。その当時はたくさん収穫できて。わたしは、そうね、12歳でした。たくさん収穫できていたので、もう生活は苦しくありませんでした。食べ物もあるし、もう大丈夫でした。それから野菜も植えて。というのは、わたしたちにはいまや土地があったからです。わたしたちの環境にはたくさん野菜がありました。それだけではなくて、それらは有機野菜だったのです。だって、まだ何もなくて、そう、土に養分があったからです。肥料は使ってなかった。土地がまだ良い状態だったのね、まだたくさん養分があって。その養分が[作物を]肥えさせた。土地のもつビタミン。だから、土地を乱用してしまうと養分が失われて作物も悪くなるでしょう。それで肥料が必要になる。有機にすると人間の身体はうんと健康になるわよね。だから、わたしたちは長生きなのかしら。小さいとき、食べ物が有機だったからね、わか。うちの米は肥料は使ってなかったの。野菜も肥料は使ってなかった。それから、農民(farmer)のスタイルと同じでね、わか、作物を売らないの。ほかの人とはともかく、うちはそうだった。作物は自家消費するから売らないの。

—消費する。

つまり、わたしたちには米があって、おかずがない。パートナーがない。タンパク質がない。だから、タンパク質を手に入れるためにいくばくかの作物は売らなければなりません。だから、節約して、わたしたちが食べていたのは、自家製の有機野菜とおかず(isubak)として小さい魚だけ。干し魚と、そう、ギナモス！

—*isubak*って何ですか？

野菜にまぜたり、ごはんのにのせるものよ、美味しくなるように。魚なんだけど、少しだけね。香りがするだけ。少しだけ、つけ合わせる。

—ギナモスとか？

そう。小さい干し魚とか。それだけ。お金を節約できるように。ともあれ、ここまで話してきたことが当時のわたしたちの仕事でした。父は、時間があるとき、魚を売って歩いていました。家々を回って魚を売るのよ、わか。農業をしているあいだ、収穫がないときがあるでしょう。それを副業にしていたわけね。作物が実るまで時間がかかるでしょう？ 米は妊娠してから収穫できるようになるまで時間がかかるでしょう。2ヶ月とか、たぶん3ヶ月とか。あなたも米を植えたでしょう、あれも収穫まで時間がかかったと思います（笑）。だから、父は副業として鮮魚を家から家へ売って回っていました。キロ売りで。

—漁業もしてたのですか？

漁はしていませんでした。魚は市場で仕入れて、それを行商していました、近所の人たちに。魚の行商人でした。魚は市場で買っていたのよ、だってコタバトには海はありませんから。そう、コタバトには海はないです（笑）。川はあるけれど。ティラピアはいます、淡水魚の。

—それを売っていたのですか？

そうです。淡水に棲む魚—泥の中に生息する魚／雷魚(haluan)とか、を父は売っていました。家々を回って。もし父が海の魚を売るとすれば、それも魚販売人から仕入れるのです。淡水魚を仕入れていました。それが父の副業でした。

やがて父が年をとり、わたしのキョウダイたちも大きくなりました。父は農業をやめました。わたしのキョウダイたちが農業をするようになりました。若者たちです。キョウダイたちも学校には通っていませんでした。せいぜい小学校卒業までです。高校を卒業したのは、Eとわたしだけです。のこりのキョウダイたちは小学校までしか行ってないのよ、わか。8人キョウダイで、高校を卒業したのは2人だけです。そして、[2人は]大学にも行った。Eは大学に行きました、一番下のキョウダイ。大学2年生まで通いました。

当時の話に戻ると、生活は改善しました、キョウダイたちが大きくなって。というのも、土地を買うことができたからです。もうケアテーカーではなくなりました。土地を買ったのです。4ヘクタールの土地を買いました。まあまあ広いです。そう、広いです。自由になったのです(nalibre na mi adto nga time)。収穫は非常にたくさんありました。だから、売ることもできて。それもたくさん。6000ペソ儲けがありました。当時としては大金でしょう？ ああ、それで、ラジオ・プノ(radio-puno)を買うことができました。あの、ぐるぐる回って音を出す。

—これですか？ (Google 検索で画像を示す)

そうそれ。当時は有名だった。ラジオ・プノ。それからラジオもありました。わたしたちが家で使っていた古いものを買えたということです。ラジオ・プノとかね。その当時、娯楽といえばラジオでした。ドラマを聴くのです。そう！“Handumanan, sa usa ka-await”。そういうドラマがあつて。“Maria Flor de Luna”とか。“Diego Salvador”とか。当時、ラジオをもっていたり、ラジオ・プノを持っていたら裕福(dato)だったのです。農作業しているときに、ええとね、雑草を切ったりしているときにね、わか、ラジオを農地に持って行って、そこでドラマを聴く(笑)。それがわたしたちのレジャータイムだったの。農作業をしながら聴く。だって、雑草を切るのはかんたんでしょう[と動作を見せてくれる]。だからラジオを聴くことはできる、辺りに騒音はないし。ドラマを聴く。わたしはまだ小さかったです。たぶん、初潮を迎える前の若い娘(dalagitahay)で、14歳になるころ。その頃、わたしたちの暮らしは上向いていたのよ、わか。

—ドラマはビサヤ語？

そう、ふつうはビサヤ語。だってキョウダイたちは英語がわからないから、ビサヤ語です。ともあれ、わたしたちはラジオで聴くジョークを楽しんでいました。ラジオこそが娯楽だったのです。まだその頃は大きな映画館はなかったから。ダバオ市に行けば、映画館はあったと思う、たぶんその頃。わたしたちの暮らしは、わか、すごく貧しいところから始まって。家族に病人さえもいて、わか。家族の暮らしはダウンして。というのは、薬に焦点するから食べ物に焦点できない。

—お父さんの病気は何だったのですか？

ええと、胃潰瘍でした。いつも飢えに苦しんでいたのが(pasmo)、だって貧しかったから。胃に入れるものがなくて。それでたぶん、内臓が傷ついたのでないかと。胃が炎症して。[動作で示す]内臓が傷ついてしまった。父が回復したとき、わたしたちは大きくなっていて、暮らしも上向いて、わか、わたしは高校に行きました。生活が改善してきたから。それから、わたしたちは計画を立てて。山で収穫が多かったので、運搬するために車を買おうと計画したのです。

—それで、買ったのですか？

買えばよかったのに。まさにそのとき、母が亡くなりました。事故に遭って。それで、すべての計画は無になりました。すべての計画は消えたのです。母は殺されてしまったから。わたしたちは失望してしまったのです。というのは、母は、わたしたちの農地に向かう途中で亡くなったのです。わたしたちが作物を収穫しているところに来ようとして、母は[ジープニー]に乗ったのです。収穫できたらよかったのに。でも、母はいなかった。彼女はぶつかったのです.....タイヤに。彼女は、ジープニーが転落するのを止めたのです。というのは、母の頭がタイヤの下敷きになって。そう、だから母は英雄です。他の人を助けるために彼女は死んだのです。

—どういう状況だったのですか？

ジープニーは崖に向かって走っていたの。崖から落ちてしまうところだった。それが母に向かってきて、母がそれを止めた。母がタイヤの枕のようになって。それで、母は亡くなりました。母は亡くなった....でも.....まだお金の残りはありました。それでお金が全部なくなったわけではなかったです。

—何年のことですか？

1978年です。1979年にわたしは高校を卒業したので、わたしが高校を卒業する前のことでした。79年、80年には、わたしはダバオにいました。ああ、79年の6月です、わたしがダバオに到着したのは。ダバオ市に。学校には通い続けました。まだ少しお金が残っていたからです。それで、わたしの学費は、ここで貸していた、わたしたちの家です。それがわたしのホーリークロス[カレッジ]の学費でした。300ペソでした、賃料が。交通費とお小遣いは父が出してくれました。

—その貸していた家は、買ったんですか。

いまに至るまで貸しています。

—マグペットにいる間に買ったんですか？

そう。それで貸していたの。マグペットにいる間、そうね、1971年にここピアピに住宅用の土地を買いました。1971年。ほら、あのわたしたちの生活が上向いていたとき、4ヘクタールの土地があって。あのときは、4ヘクタールの土地が2ヶ所あったから。合計8ヘクタールの土地があったのね、わか。2ヶ所で農業をしていた。土地を買い足して。それで、住宅用の土地も買った。で、わたしはここで大学に通いました。でも、生活は相変わらず苦しかったのよ。田舎(**probinsya**)出身で都会(**syudad**)に狂っているのはね、苦勞するのよ。まず収入面で太刀打ちできない。山地(**bukid**)での収入は限られているから。農業という仕事は苦いのよ、わか。

農業にはいろいろな必要なものあって、それが高いから。ほら、鋤を買ったり。土地を柔らかくするための鋤ね。水牛も必要でしょう、水牛は高い。だって、トラクターがないから。肉体労働(**manual**)だからね、わか。そう、肉体労働。ほかに、もっている土地でもし作物がなかなか育たないときは肥料をやるでしょう。肥料はとても高いのよ。肥料を借りている会社にたくさんお金を払うことになる。それは借りているのだから。商人(**traders**)に借りているから。トレーディング・カンパニーに借りているからよ、わか。たいていの場合、チャイニーズね、金持ちになったのは。労働者(**trabahante**)の。

以前はね、農民(**farmers**)に補助金なんて全然なかったから。いまとは違う。以前は農民に補助金はなかった。だから、もしあなたがなぜ山地に農民が残っていないのか、なぜ土地は放棄されているのかと言うならば、政府が補助金を出さなかったから、支援がなかったからです。それだけではなくて、見張りの人(**bantan-on**)も農業を専攻しないで、ストレートに、ホワイトカラーの職種に就てしまう、都会で。それで、フィリピンでは農業が取り残されました。放棄された農地がいっぱいで。だから農地改革になった。土地を分けて、農業ができるように。でも、状況は変わっていない。農家は虐められているのです。農民は商売に使われて、農民の取り分はない。農民は「え、足りないのだけど」と言う。「自分の収入では肥料を賄えない」。そういうことなのよ、わか。利益がない。そういうことなの。

父が言っていた。「ああ、仕方ない。農業はおまえたちだけでやって。自分は商売するから」と。父の商売は、なんだろう、船の箱(**crate**)を借りてバナナを運搬させてた、マニラに。そうそう、コンテナ、コンテナ・ヴァン。それをひとつ借りていて。でも、雇い主がいて、父に出資していた。その人もバナナの商売をしていた。父は勤勉な人だったから。それで、父の暮らしも良くなっていった。商売がうまく行って。商売人だったから。小さい魚の行商から始まって、バナナの商売をするまでになった。トレーディングするようになった。それが、わたしの大学時代の父たちの商売でした。

—お父さんを雇っていた人もビサヤですか？

ビサヤでした。それから、その商売以外にも、なんというか、水牛や豚を売るアヘンテ(**ahente**)をしていました。父は、利ざやを稼ぐだけよ、わか。たとえば、11000ペソで買って、12000ペソで売れば、1000ペソが父のものになる。水牛を売って。山地には販売する水牛がいるでしょう。

—バイ・アンド・セルですか？

アヘンテっていうのよ。そうそう、父の取り分は利ざやだけ。でも、ここでも父には資金を出す人がいた。その人から 20000 ペソ渡されて、それで仕入れる。

ーファイナンサー。

そう、ファイナンサー。父が仕入れて。儲けはふたりで折半する。そういうやり方よ、わか。父は商売が上手でした。きっとそれで長生きしたのね。裸足でずっと歩いていたから、山で。それで、父の足は見た目はよくなかった、傷だらけで。だって、いつも歩いていたから（笑）。

ー固くなっていた？

父の足はすごく固くなっていたわよ、わか（笑）。たこがすごくたくさんあった。でも、そうすることは父を助けていたと思う。父は膝を悪くしたこともないし。お金も稼げたわけだし。それで、父が年をとって、そうね、だいたい 75 歳になったとき、わたしたちは父に仕事を辞めさせたの、わか。父に商売するのを辞めさせた。父も弱ってきたから、わたしたちも不安になってしまって。もうピンピンというわけではなかったから。道でホールドアップされるかもしれない。父は大金をもって歩いていたから（笑）。それで、父に仕事は辞めさせました。母もいなくなってしまうと、父はいつも商売していて。父には仕事を辞めてもらいました。父がホールドアップされて殺されてしまうかもしれない。そうしたら、誰も残らない。そもそも父しか残ってないのに。母はもういなかったから。

そういうことで、父もそれが気に入って、海の近くに住んでいました。わたしの上のキョウダイの近くです。ディオスのギヒンです。父はそこに住んでいました。ギヒンは、ほら、あの一緒に行ったとき地面がぬかるんでいたところですよ、おぼえている？ あそこに父は住んでいました。そう、母と死別して、仕事がなかったときから。

それで、わたしたちも学校教育を終えました、わか。1983 年に、わたしは大学を卒業しました。4 年制のカレッジだから。ホーリークロス。それで、父はもう子どもに学生がいなくなったから一息ついた。[妹の]E は妊娠させられて出産したから(napa-angkan)、大学は卒業できなかった。2 年生で中退しました。出産することになってしまったから。そのとき生まれたのが D よ。D の父親はいまの父親とは違うのよ。E は独身だったけれど、子どもがいました。それで、とにかく、その頃、父は暮らしが楽になったのです。もう仕事はしていませんでした。というか、父の仕事といえば、ギヒンで小舟を買って、その小舟に乗って、突き漁(magpana)をしていたの。ええと、そうではなくて、バジャウのあの漁法のような。網を使う漁法。網(pukot)を使うだけの。売るのではなくて自分で食べるだけ。自家消費用ね（笑）。もう働いていなかったから。仕事の代わりっていうか。ディスカルテ(diskarte)よね。魚を獲れば、あとは米を買えばいいだけだから。

その当時、わたしも働いていました。まだ独身だったし。わたしが父にお米を持って行ってあげてました。わたしが父に米代を渡していたのです。そうそう。その頃、父は歩行が不自由になっていて。92 歳まで生きて、父は死にました。まあまあ長生きよね、わか。

ーしっかりしてましたか？

はい、まだしっかりしていました。いつも笑っていて。すぐ笑うし。たぶん、わか、わたしたちは誰もが年を取ったら笑いやすくなるようにできているのではないかしら？ なかなか死なないように（笑）。

—お父さんはストレスはなかったということでしょうか、よく笑っていたということは。

ストレスはなかったでしょう。だっておかずがなくても、海に行けばよかったし。貝を拾ったりもして。あと、なんだろう、蟹とかもつかまえていた。海で。蟹はめったにいないけれど。海には鰯がいて。

—お父さんの漁のスキルは.....。

モアルポアルにいたときからの延長ね。モアルポアルは状況が違いました。当時、魚がいっぱいいましたからね。まだ大型漁業はなかったから。当時の漁法は、まだ手作業(manual)しかなかった。竿で釣るとか(bingwit)とか。なんというか、網を沈めるとか。当時のモアルポアルでは、そんなふうに漁をしていた。大型漁業が始まったら、わか、魚は取り尽くされてしまった。もう魚はいなくなってしまった。あの、人びとが獲ったあとにココナッツの葉に突き刺していた魚はもうなくなってしまったのです。ココナッツの葉に突き刺さない場合は、魚をまとめていました。だいたいこの量で20ペソかなって推し測って。そういうふうにモアルポアルではしていました。魚をまとめるだけ。当時は秤がなかったから、父がまだモアルポアルにいたときは、秤がなかったのです。重さを測ることがなかった。魚をまとめるだけって、楽しくない？ ときには、トゥコグ(tukog)に魚を刺して。ココナッツのトゥコグに。

—トゥコグって何ですか？

ココナッツの葉の真ん中の脈のことね。ココナッツの葉から緑の葉を除くと残る部分。そこに魚を刺す（一連を動作で示す）。

—ああ、それで魚の量を測っていた？

そうそう、どのくらいの量の魚があるか、と。タポク(tapok)も魚の数を測る。それで魚を売る。当時は大変だったのね。バジャウはお皿に魚を入れて、こんなふうに（動作で示す）するわよね。

父の仕事。わたしが思うには、わか、なんというか、若いときにやっていたことに年を取ったら戻っていく感じがします。まさに父も漁に戻っていったわけで。父にとっては海というのはフレッシュでとてもよいところだったのです。海の風は気持ちいいものです。健康にもいいし。木々にも囲まれているし。タリサイの木々とか。ハマザクロ(pagatpat)の木々とか。海岸にある木々よ、棘の多い、香りのする木々。

それで、父は漁をしていないときは、木を集めていました。薪にするために。そう、家でくべるための薪を集めていたのです。料理するときに使う薪です。木を干して乾かして。木はよく乾いていれば、すごくよく燃えます。日本ではもう薪をくべることってない？（笑）

—あまりないかな（笑）

そうよね、煤を出すのって禁止でしょう。ここでも禁止です。新鮮な空気が必要だから。でも昔はそういうことをしていました。薪を燃やしていた。当時の人たちの肺には問題なかったのかしら。いまでは、葉の代わりに木を燃やすことは禁じられています(*Unya karon gibawal man ang kahoy nga sunogon kay ang sa mga dahon*)。煤が肺に入ってしまうから。昔の人たちはどうだったのかしら、わか。何も起こらなかったのかしら。父も 90 歳になっても元気だったし、肺も大丈夫だった。

年を取るとね、わか、臓器も年を取るのよ。年齢とともにね。父も年を取ると腎臓がもう見えなくなった。腎臓が消化されたというか、わか、溶けてしまって。91 歳のころです。腎臓がもう見えなくなって、入院ばかりしていました。それで、クレアチンの値も高かった。でも、肺には問題はなかったのよ、わか。消えてしまったのは腎臓だけ。問題があったのは腎臓だけでした。それで、実際、わか、父が亡くなったとき、眠っているだけだったの。座っていて、カリウムがなくなってしまったかのように。カリウムが。眠っているだけだったの、わか。痙攣を起こすこともなくて。ただ眠っているだけだったの、わか。そういうふう死ぬのね、わか、自然死って。父は死ぬとき苦しそうではなかったの、わか。眠っているだけだった。まるで子どもが眠つくように。ほんとうに。それで、父はわたしのキョウダイの膝の上に抱かれていて、眠っていた。わたしは言いました。「すごい、お父さん死ぬときにぜんぜん苦しなかつた！」って。

—よかった。

でも、わか、息が苦しくなる人もいるよね。父はそうならなかった。年を取った人が亡くなるとき息が苦しくなるのをよく見てきたのだけれど。毛布で包まれてるみたいに呼吸がしにくくなる。そういうのは、父はなかったの。そう、父は眠っているだけだった。眠っているあいだに発作(stroke)が起きたような感じ。もう目を覚さなかった。それが父に起きたことです。少なくとも父はこの世にまあまあ長くいました。もうすぐ 92 歳になるところでした。あと 3 ヶ月で 92 歳になるところで亡くなりました。長生きしました。実際、わたしたちは父に似たみたいで長生きなのよ、わか。祖母も、90、えっと、93 歳で亡くなりました。

—祖父母はどこのご出身ですか？

ずっと前のことだけれど、祖父と祖母もセブ出身だったのよ、わか。やっぱりモアルポアル出身で。祖父と祖母。祖母は、母がミンダナオに移住したとき、一緒にきました。そのときは、祖父はセブに残りました。それから、わたしたちがマグベットに移ったとき、ふたりは一緒にこちらにやってきました。わたしたちと同居しました。ふたりともとても長生きしました、わか。わたしの母方の祖父母。

—ふたりともマグベットで亡くなったのですか？

はい。そう、ふたりも長生きでした。祖父と……。祖母は、ええと、スペイン語の教師でした。彼女が生まれたのは、1900、ではなくて、1800.....1898年？ たしかそうだったと思います。スペインがフィリピンを出ていったのは何年でしたっけ？ 1898年よね。そうそう。えーと、彼女は教えていて。1898年、でもその年に生まれたわけではなくて。

—スペイン人がまだいたところに生まれたということですか？

そう。というのは、母が生まれたのが、19.....1909年？ ええと、祖母の母が生まれたのが、その頃？ だから、わたしの母が生まれたのは、19.....1920年です。祖母が教えていたときは、祖母は若い独身の女性でした。スペイン語を。まだ英語は教えられていなかったから。スペイン語だったから。わたしの母は文字を書けなかったけれど文字を読むことはできました。ピサヤ語で。書けないけれど読めたって、興味深いと思わない？ 書けないのにどうやって読んでいたのかしら。どうやって想像していたのかしら、わか。読めるのに書けない。そういうことってありうるのね。読むときって、目で追うでしょう[文字を]。たとえば、baka, bata, baso.... というふうに。文字がパートナーになっているでしょう、たとえば、Pipi ug Pilar というふうに。ふふふ、そうよね、わか。

その当時は、読めるけれど書けないのがふつうだった。それで、わたしたちは学年が上がったとき、母に文字を書くことを教えようとしたの。わか、母の手の動きはぎこちなかった。慣れていなかった。母はバジャウの人みたいだった。文字を書けない。手が固くてぎこちない（笑）。文字を書くのは難しいことだったのね。文字を書こうとしても、もう年齢も上になっていて。だから、[バジャウの]「牧師も文字が書けないのではないかしら。」牧師ができるのは署名することだけで文字は書けないでしょう、わか。聖書は読める。母もそんなふうだったの、わか。彼女にとっても文字を書くことは難しかった。文字を書けなかった。あなたが学校に通っているのに、両親は学校に通ったことがない場合、両親はそれを恥じるのではないかしら。文字が書けないことを。だから、あなたは両親に教えようとする。想像してみて、わか。

わたしが幼稚園に通いだしたとき.....あ、えーと、わたしは幼稚園には行ってなかったんだ。1年生に直接入って、わか、もう大きかったのだけど、そのとき7歳で。でも、わたしは学校でとても聡明な子どもでした。チューターはいなかったけれど、勉強をすごく頑張って。家で勉強をみてる人はいなかった。だって、母にはわからないし。父は勉強を教えられた、というのは、父は多少、学があったから。わたしは自力でがんばったのよ、わか。学校で成績はよかった。「何ですか？ クレア、宿題はどうですか？」って先生がきくと、「先生、もう終わりました」って答えて。終わっていたからね。それに、わたしは話をよく聴く子どもでした。学ぶのが速い子どもでした。文字を書くのも上手でした。文字を読むのも上手でした。1年生のときには文字を上手に読むことができました。

—優秀だったのですね。

はい、うん、すごく優秀だったわけではなくて、ほどほどに。でも、小学校1年生のとき、うちの学校では、わたしは勉強のできる子どもでした。先生が教室を離れるときがあるでしょう、そういうときはわたしが選ばれて教えました。ふふふ、まだ1年生のときです。先生がトイレに行ったりするときね。トイレは遠いから。「クラリータ、わたしはトイレに行ってくる

から代わりに教えていてください」って、先生が言うの。それで先生の代わりに、わたしがクラスメートたちに向かって読む（笑）。わたしが先生というわけ（笑）。先生みたいなものね。それで、クラスメートたちに読む。それから、「続いて読んでください」と言うと、クラスメートたちが読む。たとえば、Ba-ba-e. La-la-ki というふうに（笑）。対になっている言葉を (basta partner nga word)。まだ小学校1年生だから。対になっている言葉ならわかるでしょう。Ka-la-ba-sa（笑）。対になっている言葉ね、lo-la, lo-lo とか。そういう言葉をクラスメートたちに読んでいたの。

—公立の学校ですよ？

そう、公立の学校です。

—自宅から学校までは遠かったですか？

遠かった！ 歩いて45分。歩いて1時間近く。それに通る道がまだセメントではなかったし。雨が降ったらチェネラスを手を下げて歩きました。裸足で歩いてたってことね、わか、チェネラスは手に下げてね（笑）。だから長生きなのかな（笑）。

—チェネラスで学校に通っていたのですか？ 靴ではなくて？

チェネラス³よ。山地(bukid)では靴は履かないのよ。山地だから。靴を履いても同じことよ、靴を手を下げて歩くのよ、だって泥道だから。一緒に山地に行ったこと、おぼえている？ 泥ばかりだったでしょう、すごく粘ってて。だから履き物は手に下げる。でも、チェネラスのほうが楽よね。靴のほうがもっと重いから。チェネラスは持ち運んでも軽いから。45分、わたしたちは歩いて学校に通っていたの、わか。家からね。大変だったのはね、わか、朝、学校にでかける前に、雑草取り用の短いナイフをもって雑草取りをしていたこと。うちの作物の雑草取り。朝5時にね。さきに働く。朝5時よ、わか。わたしたちは農場に行って雑草を取る。それで1時間したら農場から出て、沐浴して、朝ごはんを食べる。着替える。そして学校へ出発する。わたしたち、すごく大変だった！ それに、なんというか、わたしたちは野菜を持って出かけるの、それは帳面 (pad-paper) と交換するためのもの。カボチャとか。帳面と交換するの。

—お金を払うのではなくて？

お金ではなくて。

—カボチャ？ (kalabasa?)

交換 (kambyo)。物々交換(barter)（笑）。ウリとか。ウリを持っていく。あるいは、鶏の卵とか。それで紙と交換する。うちの鶏の卵。山地には鶏がいっぱいいるからね、わか。

³ ビーチサンダルのこと。

一卵を。

お金はないからです！ 卵を持っていく。ときにはそれをビスケットと交換しました。教室で食べる物がほしかったから。休み時間にね。あなたには想像できないかな？ すごくシンプルな生活でした。ホールドアップもされないし（笑）。だって、手にぶら下げているのはカボチャなんだから（笑）。楽しいよね、楽しかった。唯一のストレスは、カボチャとか野菜とかを受け取ってもらえるか。当時は大変だったのよ、わか。

一クラスメートの生活も同じようなものでしたか？

いいえ、紙を買えるクラスメートもいました。うちは紙を買うのが難しかったけれど。うちは最初ほんとうに貧しかったから。1年生のとき、うちはほんとうにすごく貧しかった。だから、わたしたちは野菜を持っていきました。うちでは野菜をぜんぶ食べきれないから、もったいないっていうのもあったし、わか。だから母は、そうね、ポブラシオンに行ったりせず、市場に行ったりせず、野菜を持たせた、物々交換させたの。まあ、同じようなことよね、紙を買うために何か売る物があるっていうのと。カボチャを売って2ペソ、それで紙を買えるものね。だったら、物々交換すればいい（笑）。楽しいでしょう、わか？ いまではもうありえないけれど。ここには農場もないしね。ここには鶏が卵を産む農場もない。物々交換する物が無い。わかもわたしも、スーパーマーケットとかに直行するだけよね。

でも、あの当時、スーパーマーケットなんかなかったのよ、わか。個人商店(*tindahan*)しかなかった。ボホール人(*Bol-anon*)が経営する店とか。店員は女性でね、わか、たいていのお店はね、ボホール人が経営していた。ボホール人は商売人(*negosyante*)だから。かれらはボホールを出てミンダナオにやってきた。それで、お店も持ってきた。たくさんのチャイニーズがボホール人女性と結婚して、ボホール出身の女性とね。というのは、そういうお店に出資していたのはたいていチャイニーズだから。それで、ボホールの女性と恋人になって。だから、チャイニーズとボホール人の同居はうまくいくわけ。そういうことはマグペットでよくあったのよ、わか。チャイニーズとボホール出身の女性。ボホール出身の女性がチャイニーズと結婚する。昔はそれがファッションだったの。

そういうシンプルな暮らしも楽しいものよ、わか。あなたは慣れてないと思うけれど。そうね、「貧しさに慣れていれば、暮らしはシンプルで、そこにあるもので満足する、野菜がある」。そうわたしは言う。「食べ物がある」。それだけ。それで満足する。幸せでしょう。そういうものじゃない？ 都会であることは同じじゃないよね。ここでは、近所の人をみて、その人が素敵な家電をもっていて。「自分も買おう、あれを買おう」と思ってしまう。なんというか、嫉妬してしまう。羨ましくなってしまう。「あの人が買ったものはすごく素敵！ ああ！ 自分もそうしよう」。そんなふうな。山地ではそういうふうではないものね、わか。だって、近くに住んでいるのはときには猿しかいないし。隣人っていてもふつうは離れているから、山地では。近所って遠いのよ！ 家と家はそんなに近くない。山地に暮らすってそういうことよ、近所の家に着くにも遠いのよ。その当時ね(*sa una pa*)。マッチがなくて火がつけられないから隣人のところに行く（笑）。マッチを借りる。マッチを使い切ってしまったから隣人

から借りる。そこに着くまでとても時間がかかる。そういう生活だったのよね、わか。山地ではね。でも、楽しいのよ。

この、わたしの夫は都会出身で。山地での経験はぜんぜんない。ピアピ出身だから。トウモロコシ、あるじゃない？ 結婚したとき、山地に彼を連れていったの、エキスポージャーね。

—都会出身だったのですね。

そう、ピアピ出身です。

—ピアピ生まれ？

そう。それでね、彼はわたしにこう言ったのよ。「トウモロコシはどうして死んでしまうの？」って。「収穫したら必ず死ぬのよ」ってわたしは答えたの。そうしたら、「そうなんだ、そこからトウモロコシの苗木が育つのかと思っていた (*manubo ra ang kanang seedlings niya*)」って (笑)。バナナと同じだと思っていたのね。死んだらそこから芽が出て育つのかって。

—トウモロコシは違うんですね。

トウモロコシはみんな死ぬのよ (笑)。もう笑いが止まらなくて。すごくびっくりして、「そうなんだ？ どうして死んでしまうの？」って言うから。本で見ただけだから、そういうふうに想像してたのじゃないかしら、わか、きっと。本で見て。芽が出るだけではないかって。移植しないのに (*dili na ka mu-replant*)。エージェントみたい、成長する苗木をもっている。ほんとうに笑っちゃったわ。うちのボホール人。山地のことはほんとうに何も知らないのね。少なくとも日本人には山地 (農地 *bukiran*) ってあるでしょう？

—わたしは農場のようなところに住んでいたことがあります。祖父と祖母と。

それなら、少なくとも経験あるわね。農地の。農業は大変なもの。一日中、土を耕したり。わたしのシマイ、わか、いまマグペットに住んでいる姉は、土の耕しかたを知っている。

—手作業で？

そう。彼女は土を耕すのがとても上手なのよ、わか。水牛を使うの。昔、父が病気になったとき、彼女が代わりになって。わたしたちが農業を始めたとき、父が病気から回復したばかりでまだ痩せていたとき。姉が農業をしたの。姉は学校にぜんぜん通えなかった。5年生くらいで中退したと思う。小学校も卒業できてない。姉が父の代わりをしたから。大きかったのは彼女だったから。

—一番上の子ども？

そうそう。彼女が土を耕した。Vの母親。一緒にマグペットに会いにいった人、あの人よ。土を耕すのがうまいの、わか。想像してみて。女性で、土を耕すのがうまいって？ そのとき、わたしはそうではなくて、わか、学校の勉強にフォーカスしていた。学校の勉強にうんとフォーカスしたたの、わか。そのとき思っていたのはね、もし学校に行かなかったら、きっと母と同じになってしまうって（笑）。そう、母は学校に通ったことがなかったから(kay wa man sya'y grado)。「たぶんわたしは働けなくて、ここで農業をするんだ。だって、母を見て！ 母は結局死んでしまった、学校に行けないままで」って思う。

わたしが学校に一所懸命になったのは、そういう理由。あのね、小学校卒業後4年間は学校に行くのを中断してたの。その間、わたしがやっていたのは、農作業と豚の飼育。母と父、そしてわたしの間での合意は、4年間、豚の飼育をしておいたら高校⁴に通うということでした。学校に行くのは続けようと思って。お金を貯めようと思って。実際、わたしたちは貯金して。たぶんわたしは2万ペソくらい貯めました。2万ペソ。けっこう大金でしょう？ わたしのために貯めたのよ。母が。6頭ずつ豚を売ることができて。4ヶ月ごとに5、6頭の豚を売ることができるから。一頭あたり2千ペソ儲かるの。当時2千ペソといたら大金よ、わか。ほんとうに。わたしは豚を売ったら儲けは母に渡してました。

—それを4年間？

そう。4年経ったらたくさん儲かって。それで、母に言ったの。「ママ、あのね、約束した4年経ったから学校に通う」と。「わたしのクラスメイト[小学校の]は、もう大学1年生だけど、わたしは高校1年生よ」と。わたし、[小学校のとき]優秀なことで有名だったしね、わか（笑）。だから、恥ずかしかった！ 「ママ、わたし遅れて見えるでしょう、わたしはもう学校に通いたい」と言ったの。それなのに、なんということでしょう、認めてもらえなかったの。だめだって。というのは、女性というものは男性によって家に残されるものだから、つまり、男性が生計を立てるからと。女性は家にいるべきだと。だから学業なんか必要ないのだと。夫が養ってくれるから女性は働く必要はないのだと。彼女がやるべきことは家のメンテナンスだけだと。夫に仕えるのだと。そういうふうに使われた。

それで、わたしはずっと考えてしまいました。「母と同じになってしまう。家にいるだけになってしまう。そんな人生はつまらない」（笑）。

—家にいるだけの生活だとつまらない？（笑）

泣きました、一晩ずっと泣いてすごしたのよ、わか。だって、女性が学業してもそれは役に立たないって言われて。子どもの面倒をみるために家にいるだけだから、女性は学歴なんかあっても役に立たないって。

わたし、知り合いの先生がいっぱいいたでしょう、わたし学校で有名だったから。それでお金を借りに行ったの、わか。入学させてもらえますか、お金らしいものはないのですが、って。思い切ってきてみたの。「先生、あの」。先生は男の人だった、当時の校長先生だか

⁴ 当時のフィリピンでは、小学校(elementary school)6年、高校(high school)4年を経て、高等教育に進む制度だった。

ら。わたしをよく知っている男性の、校長先生にきいてみたの。「先生、あの、うちにはまだお金がないのですが」って。でも、すごく泣いちゃって、わか。先生のいる学校に向かうあいだ、泣いちゃって。ともかく先生に言った。「先生、お金を貸してもらえませんか。いったん、授業料(tuition)を払わなくてもいいですか」と。先生は、「そうか、いいよ、いいよ、いいよ、どうしたの？」って言ってくれた。

「学校に通う？ 君のかつてのクラスメイトはもう大学生で、君はまだ高校1年生か」って言われて。でも、わたしは言ったの。「先生、そんなことはかまいません。高校は4年間できっちり終わりますから」と(笑)。ともかく、その先生にお金を借りた。わたしは入学できるってわかってたのよ、わか。だって、わたし、何人も先生の知り合いがいたから。恥ずかしいことではないし。

—先生たちとの関係は良好でしたか？

はい、先生[女性の教師、単数形]との関係に問題はありませんでした。問題は、両親。それで、[高校に]入学して、わか、時間が経つにつれて、たぶん両親もわたしをかわいそうに思ったのよね、わか。授業料を出してくれたの。結局、学校に行くことを受け入れてくれた。将来、夫にわたしが養われることになってまあいいかと(bahala) (笑)。それで(笑)、学校に通って、勉強して。わたしは大丈夫だった、わか。高校に通ったの。

—公立の？

そう！ 学校での成績は上位10番以内でした！ 上位5番だったり、7番だったり。すごく優秀というわけでもなくても、少なくとも上位10番には入っていました。一時は学校に通えていなかったのに、成績がさえないということはなかったのよ、わか。4年間もね。かつてのクラスメイトはもう大学に通っていて。わたしは遅れてしまっていて。もう年齢が大きくて。

—公立高校でも学費が必要でしたか？

必要な経費があって。入学するとノートが必要になるとか。封筒とか。本(formal theme book)とか。必要な学用品がたくさんあるのよ。授業料もあったけれど、当時それは安かった。100ペソとか、150ペソとか。学用品[の費用]が問題だったのよ、わか。ともかく、学校に通っていることはできたのよ、わか。だって、わたしはあいかわらず成績が良かったから、そう！

それで父が言うのよ。「学校に通うなら学業に専念しなければいけない。恋人をつくるなどありえないからな」と。ほら、わたし、もう年頃だったでしょう、その頃(笑)。20歳.....高校のときわたし何歳だったかしら？ えーと、18歳くらいだったかな、わか。高校1年生のとき。ほかの子たちはもう[高校を]卒業している年齢よね。わたしは高校1年生のとき18歳でした。わたしが高校を卒業したとき、かつてのクラスメイトたちは大学を卒業した(笑)。

わたしたちのなかでも成績が良かった人が大学を卒業した。学校では競争があるでしょう、当たり前。でも、わたしは思った。「ああ、でも気にしない。わたしはそういう人たちに追いつくことができる」。実際、わたしのかつてのクラスメイトたちを見てみて。[大学を]卒業できなかった人もいますでしょう？ 結局、わたしが大学を卒業できたとき、そういう人たちは

卒業できてなかったのよ。それで、わたしは自分に言った。「ああ、わたしはやっぱり勝者なんだ」(笑)。そうよね？ 人生ってそういうものなのね、わか。

わたしは思うの、「いろいろあったけれど.....大学を卒業できて、うん、[クラスメイトたちと]再会(reunion)だ」と。わたしたちの学年[小学校の]は、同窓会をしているの。[大学を]卒業できなかった人たちもいる。わたしたちのなかで[大学を]卒業できたのは、たぶん10人くらいかな、プロフェッショナルになった人たちは。わたしはみんなより遅れてしまったけれど、それはかまわない。結局のところ、[大学を]卒業できたわけだし。そうよね？

というのはね、なかには「[同窓会に]出席します」と言うものの、大学を卒業できなかったことを報告するのを怖がる人もいて、早くに結婚したっていうことを。そういう人たちは、早くに結婚してしまって、卒業することができなかった人たち。わたしはとても時間がかかってみんなに遅れてしまったけれど、とにかく卒業できたから。そうよね、わか。実際のところ結婚してしまって卒業できなかった人たちもいる。つまり、わたしが高校1年生のころ、結婚していたクラスメイトもいた。

—何歳くらいで？

18歳とか、19歳とか。彼女たちは若くして結婚していた。いまでは、50歳のとき、60歳のときと同窓会をしていて。そういう人たちはもう来なくなりました。成績がよくて[大学を]卒業できた人たちだけが同窓会に来ています(笑)。面白いでしょう。卒業できなかった人たちは、子どもがたくさんできて、暮らしが見苦しくなりました(*nanga-pangit na*)。 *Nanga-lusyang na. Di na namanbong.* 家にいるだけってすごく大変なことだと思う。いつも何か問題について考えていて、いつも子どもたちのことを考えていて。子どもが同居して、そこに孫たちもいて(笑)。あなたは何者ですか？ それって、典型的なフィリピン人じゃないかな、わか。

—わたしにはわからないのですが.....

よくあることで、[祖母が]孫を養う。取り残した科目(back-subject)よね、両親って。というのは、ふつうの考え方は、そうそう、[夫の]Lたちと同じなのだけれど、かつての親たちのふつうの考え方では、子どもを学校に通わせない。自分自身がそういうふう生きてきたから。どうして学業を終わらせる[大学を卒業する]必要があるのか？ そういうふう考えて、自分自身を手本にしているのね、わか。「おまえたちも高校まで通えば十分。十分。NCCC[地元のスーパーマーケット]の店員になればいい、高校を卒業したら」と言うわけ。そういうふう考えているのよ、わか。

卒業したら勉強を続けなさい、プロフェッショナルになれるように。そんなふうには言わないのよ。わたしも親には無理やり頼まなかった、そうでしょう、わか？ でも、[大学を]卒業できた。わたしは知恵のある悪い子(*maldita*)だった。

—ロールモデルはいましたか？

うちの家族に？ そんな人はいなかったわけで。わたしが手本になったわけで。[高校を]卒業したら、わたしは大学に進んで。それから、[妹の]Eもわたしに続いて。彼女の手本になったのは、わたしです。

—あなたが大学に行くって考えたのはどこから来ていますか？ ご家族には大学に行った人はいなかったのに。

羨ましかっただけです。いつもこう思っていたの、わか。「もし高い学歴があれば、給料も高いだろう」と。

—お金のことを考えていたと？

そう！ それがわたしの見方で。わたしの野心は高かったのです。もし山地に行ったとしたら、わたしには何も起きなかったでしょう。そして、山地でわたしは罫にはまったように動けなくなってしまおうでしょう。だって、そこには稼げる仕事(pangita)がないからです。そこから抜け出せなくなってしまおう。つまり、住んでいる場所から抜け出すことができない。でも、そこから抜け出さなければならない。だから、わたしはそこから抜け出して都会に来たのです。だからこうしていま都会にいます。都会に来て、少なくとも、働いて、結婚して。子どもたちもわたしに続いている。

わたしたちは貧しかったけれど、ずっと生き残るべく奮闘してきました(naninkamot man mi)。そうでしょう？ すぐに暮らしが豊かになったわけではないのよ、わか、うちの子どもたちがまだ小さいときは、交通費がなくて[同僚で隣人だった]サリーに借りてたし。うちの子どもたちの交通費[通学のための]をね。三人の子どもを学校に通わせるのは、すごく大変でね、わか。ほんとうに。「わたしはこの子たちの母親だけど、神様、わたしは結婚していますが子どもはたくさんいません」って思ってた。だから家族計画(family planning)が必要でね、わか。あなたたち[日本]と同じように、子どもは一人とか二人とか。

そういうふうだとよりリラックスできる。手に負える。もし6人とか10人とか子どもをつくってしまうと、まったく手に負えない(patay ka)。そういうのはよくないのよ、わか。少なくとも、三人ならなんとかなるから。それでも、苦労はするけれどね。生活はすごく苦しい、だっていつもお金のことに追われるから、わか。

—[インタビュー開始から]1時間が経ちました。

終わりにしましょうか？

—はい、ここで終わりにしましょう。ありがとうございました。

(インタビュー終了)

Appendix

Transcription of the interview with Clara Saac Arombo, 2022.08.25

W: Waka Aoyama, C: Clara Saac Arombo

(start of interview)

W: one hour lang. My first interview. Relax (laughing)

C: Unsa na? Nag-kuan pa sya? **Recording** (00:07)?

W: Recording. Recording. Uhm...

C: Nindot lagi na imohang kuan, Waka?

W: Ooh...

C: Unsa ng, unsa ng cellphone nimo?

W: kuan –

C: iPhone?

W: iPhone13

C: 13?

W: Mhm

C: Ah bag-o gyud diay.

W: Mhm mhm

C: Bag-o na.

W: Okay ni sya. Kini siya para sa akong academic purpose lang, no?

C: Mhmm, diay Waka?

W: Sige. Kuan, inyong kuan, istorya no?

C: mhmmm

W: mhmm

C: Okay ra oy.

W: Okay ra?

C: Oo.

W: unya... kanang... bahinan tika (laughing)

C: (laughing)

W: in case, okay ra ang atong kuan, agreement? **Isa** (00:36) no, sa isa ka-adlaw.

C: mhm. Okay ra oy.

W: okay ra?

C: mhm

W: okay. Salamat kay ah...

C: sige.

W: ooh. Hinay-hinay lang.

C: Hinay-hinay ra gud ta.

W: So asa man ka na-tao? Kana, no? Kasagaran diba? (laughing)

C: oo

W: first question.

C: Bitaw. Kuan... naa na ko na-tao sa Mindanao. Akong mama ug papa naghawa sila sa... sa Cebu. Sa Moalboal.

W: Moalboal?

(Someone calling from outside: Ayo)

C: kuan... kanang... Doy, naay tao Doy. (talking to someone)

W: (laughing) okay. It's okay lang. It's o-okay.

(Someone calling from outside: ma'am)

C: kanang kuan, kanang...

W: okay

C: didto pud –

W: naay tao (chuckling)

C: didto pud sila nagkita sa kuan, Waka...sa...

W: sa?

C: Cebu ra mismo. –

W: Cebu

C: – Akong mama'g p apa. –

W: mhm mhm

C: – tan-awa sa nay tao didto. (talking to someone)

Someone: asa man?

C: nay tao. Didto sila nagkita sa Cebu pud akong mama'g papa.

W: mhm mhm. Asa dapita sa Ce –

C: unya naa sila'y tulo ka-anak, nihawa sila diri. Ah, nihawa sila sa Moalboal, naa sila'y tulo ka-anak.

W: mhm mhm mhm

C: didto sila nagkita sa, ilang love story, didto sila nagkita sa... –

(someone is talking in the background)

C: – kanang maayo man sila mukanta, ana sila sa chapel. Nagkita sila sa kapilya.

W: aaaahh

C: Oh sila. Puro sila kantor. Babae'g lalake.

W: mhm mhm

C: maayo man to mukanto pud akong papa.

W: mhm mhm.

C: so human adto, nagminyo silang duha.

W: mhmmm

C: Unya human naka-tulo sila'g anak didto.

W: mhm

C: usa mi nibalhin sa Mindanao.

W: mhmm

C: diri na mi natao.

W: mhm mhm

C: akong magulang nga na-first niya natao diri, 19...53.

W: 53

C: mhm mhm. Unya, ako 1956 ko natao.

W: 56

C: mhm. Unya, sa Pikit ko natao Waka.

W: sa Pikit?

C: Pikit, North Cotabato.

W: oo. Mhm mhm.

C: mao to among gitugpahan.

(someone is talking in the background)

Doy: oy, naa daw na, na-kuan ninyo, na-deduct.

C: ni? Pabalika lang unya kay naa koy bisita. Ingna. Pabalika ra si Bukol.

Doy: dili. Katong drayber.

C: ay oh. Pabalika lang na. Ingna naa ko'y, ingna naa pa ko'y kuan, Ingna di ko mudagan. Naa pa ko unyang hapon. Ingna.

Doy: (talking to someone) kining, balik lang unya dawng hapon. Balik daw unyang hapon kay –

W: sorry (chuckling)

C: lagi

W: expected ang interruption. (chuckling)

C: oh. Tapos katong kuan Waka... pagka-tao nako ang trabaho sa akong mama'g papa, kuan, nag-farm sila.

W: farm. Mhm.

C: unya ilahang produkto kay singkamas.

W: singkamas. Mhmmm.

C: kaila ka'g singkamas? Tong –

W: mhm mhm

C: – lignin ba nga kuan... puti.

W: puti. Mhm.

C: oh. Mao na ang, ang produkto nila sa una.

W: mhmmmm

C: unya... pag-kuan, pag-four years nako, nag-eskwela na ko didto, kinder.

W: mhmm

C: kindergarten. Unya... sa Pikit gihapon to Waka.

W: Pikit gihapon. Mhm.

C: human sa Pikit kay kuan nagbalhin mi kay daghan kawaton man didto nga kanang Muslim ba. daghan'g kawaton.

W: mhmmm. Maranao?

C: kuan, Magundanao. Sa –

W: Magundanao. Ah okay.

C: kung sa Pikit gani Waka, Maguindanao. Sa Cotabato.

W: mhmm

C: Maguindanao diha nga area. Ooh.

W: mhmm

C: unya kuan man, kanang... basta... mao ra to ilang gihawaan didto.

W: mhmm

C: kay, dili na man gusto akong papa kay ma-hassle man sila magabi kay magbantay man sila sa ilang mga kabaw...–

W: mhmm

C: – manok, kawaton man.

W: mhm. Kawaton. Mhm.

C: oh. Mao to nabalhin mi'g Magpet. Pag-abot namo'g Magpet, diha sa kuan, North Cotabato – North Cotabato Magpet, Waka. Kanang duol sa Kidapawan.

W: mhmm

C: kuan na sya Waka... kanang, nagsakit akong papa didto pag-abot namo. Unya wa mi makaon.

W: ay.

C: oh wa mi makaon kay... f-first nga reason is kanang... wala pa mi klaro nga umahan.

W: mhmm

C: wala man mi yuta.

W: mhm mhm

C: unya, wala pud mi kuan bakanteng yuta nga mag-caretaker lang mi.

W: mhmm

C: so naglisod mi. Ang among pangita kanang mag-kuan lang mi, mag-sanggi og kanang sa lain nga uma. Kanang rice –

W: unsay sanggi?

C: mag-harvest.

W: ah mag-harvest. Oo.

C: oh. So mag-harvest mi'g –

W: oh

C: – lain nga uma –

W: mhm

C: – kanang mga, mga tao nga naay uma –

W: mhmm

C: – unya mag-harvest sila –

W: mhmm

C: – didto mi mag-harvest para maka-makabahin mi og mais.

W: mhm. Kung mag-harvest, bayran mo? Ha?

C: dili. Naay bahin.

W: ah naay bahin?

C: kung maka-harvest ka'g... by cans man sya Waka. Lata.

W: aah mhm mhm

C: oh by cans sya. Kung maka-harvest ka'g kuan, pulo ka-cans, unya tag-kuan man...
ika-tulo imoha.

W: **ang unsa?** (05:13)

C: Duha sa tag-iya –

W: mhm

C: – isa imoha.

W: mhmmmm

C: oh. So kung naay napulo, naa kay lima ka-cans.

W: mhmmmm. Nay tawag bis–sa bisaya? Kanang kuan –

C: asa? Bahins.

W: okay.

C: Bahin nimo. Bahin. Mhm. Percentage na sya gihapon, Waka.

W: ah percentage ra sya?

C: oh

W: mhm

C: percentage pero lata ang gitaksan.

W: gitakusan? Gitaksan.

C: Gitakusan.

W: Oh.

C: Ang measurement niya, lata.

W: lata. Mhmm.

C: oh. Mao na sya. Mao na among nabuhat sa una Waka, sa gagmay pa mi.

W: aaaaahhh

C: lisod gyud mi kaayo Waka. –

W: mhmm

C: – wa mi makaon.

W: mhmm

C: kay ang akong mama pud, dili pud sya kabalo manigta og kanang trabaho kay wa pud sya'y grado.

W: mhm

C: oh. Murag kuan pare-pareha ra man mi'g kuan, kanang life sa badjao Waka.

W: mhm mhm mhm. Mhm.

C: kay akong papa – si papa mao'y taas-taas og grado.

W: mhm

c: kay naka-abot man sya'g grade 4.

W: grade 4? Mhm.

C: akong mama kay wa man'y grado.

W: mhmm

C: oh. Kung nakabasa sya, kadto man tong espanyol nga tudlo.

W: mhmm

C: naa man'y education sa espanyol sa una Waka.

W: mhm mhm. Mhm.

C: mhm. After sa American, di ba nag-kuan man nag–nag–nag-eskwela sila didto. Pero naa pa gihapon espanyol.

W: mhmmmm

C: mao to nahitabo sa akong mama'g papa. Unya... kuan, after... duha ka-tuig usa pa naayo akong papa... nakakita mi'g kanang uma nga bakante.

W: mhmm

C: nangita og caretaker.

W: mhm mhm

C: mao to na-caretaker mi didto.

W: mhmm

C: unya ang among, produkto kanang... kuan, rice.

W: rice. Oooh.

C: oh rice. Rice among gitanum.

W: mhm mhm

C: so daghan mi'g abot ato nga time pud. Pag-edad nako og kuan... pag-edad nako og 12 years old.

W: 12 years old. Mhm.

C: mhm mhm. Daghan na mi'g abot, Waka.

W: mhm

C: so wa na mi naglisod. Na –

W: okay na?

C: – kuan na mi, na, na-okay na mi kay naa na mi makaon, unya nakatanum na pud gulay mi kay naa na man'y, naa na man'y yuta.

W: mhmm

C: so among surroundings, na! Puno kaayo'g mga... vegetables, Waka.

W: aaaahhh

C: unya, organic pa gyud!

W: organic pa gyud?

C: kay wala man'y—Oh! –

W: mhm

C: – kay fertilized pa man ang kuan –

W: aaahhh

C: – soil.

W: soil. Oh.

C: so wala pa'y fertilizer.

W: aaahh. Okay.

C: kanang nindot pa sya'g yuta Waka ba. –

W: mhm mhm

C: – kanang kuan pa –

W: mhm

C: – daghan pa'g kuan, daghan pa'g, unsa na, nutrients ang yuta.

W: mhm mhmm

C: oh kay nutrients man ang nagpatambok gud –

W: mhm mhm

C: sa kuan no –

W: bitaw

C: – vitamins sa yuta.

W: mhm mhm

C: so kung mawala to sya ma-overuse na ang yuta, mu-pangit na pud ang imohang tanum.

W: mhm

C: so kailangan ka'g fertilizer.

W: mhm mhm

C: kung organic man gud mas healthy man gud sya sa lawas sa tao.

W: mhm mhm

C: mao pud siguro nga tag-as mi'g kinabuhi kay...

W: aaahh oo.

C: oh. –

W: mhm

C: – Kay ang among pagkaon sa gagmay pa mi Waka kay, organic gid Waka.

W: organic

C: among humay walay fertilizer. –

W: mhm mhm

C: – ang among, among vegetable, walay fertilizer.

W: mhmm

C: unya dili pud mi ka... ang kuan man gud style man gud sa farmer Waka, dili niya ibaligya ang iyahang produkto. Ang uban ha? Ang ub-kami. Kami nga side. –

W: mhm

C: di namo ibaligya ang amoang produkto kay consumption namo.

W: mhm. Consumption.

C: so meaning, naa mi—naa mi—naa mi bugas... wala mi sud-an.

W: mhm. Walay kuan, protein.

C: walay partner. –

W: oh

C: – Walay protein.

W: mhm

C: so kailangan, magbaligya gud mi'g gamay para naa mi protein.

W: mhm mhm

C: so nag-**thrifty one** (08:25) mi, ang among gibuhad is, ang amoang–among gulay nga... organic, among kuan ang among isubak kay isda lang nga gamay, ana lang. –

W: mhm mhm. Mhm.

C: – bulad... ug kanang ginamos! –

W: mhm

C: – Kaila ka'g ginamos no?

W: mhm mhm

C: oh kana. Kana. Mao na among isubak.

W: mhmmmm

C: mao na'y among isubak Wala sa gulay.

W: mhm. Unsa'y isubak? (chuckling)

C: kanang i–ipa–ipa–blend nimo ba. Murag kuan nimo, palami lang sa gulay.

W: aaahh! Mhm mhm.

C: butangan nimo to sya, para mulami lang ang kuan –

W: mhmmmm

C: – muhumot lang sya'g isda. –

W: muhumot?

C: – pero gamay lang.

W: gamay lang?

C: oh

W: mhm mhm

C: gamay lang ibutang.

W: gamay **galing** (08:58) ginamos? Ana?

C: oh. Oh. Gamay.

W: mhm

C: ana.

W: mhm

C: gamay na bulad, ana.

W: mhm

C: gamay nga isda, –

W: sige:

C: – ana lang. Kay para ma–ma-save nimo to imong kwarta.

W: mhmm

C: so mao na'y amoang kuan sa una, amoang trabaho. Unya... akong—akong papa... kung naa sya'y time, nagasuroy pud sya'g kuan, isda.

W: mhmm

C: kanang, i-balay-balay Waka ang isda ba.

W: mhmm

C: samtang nag-uman sya, unya wala pa sya'y abot.

W: mhm

C: mag-sideline sya'g kuan. Kay dugay baya ng paabot sa kuan no, tanum?

W: ah bitaw.

C: kay pag-buntis sa humay –

W: oo

C: – dugay –

W: bitaw

C: – pa mana sya ma-harvest.

W: mhm mhm

C: di ba?

W: oo

C: mag-paabot pa man ka'g duha ka-bulan siguro na hangtud tulo.

W: mhmm

C: usa ka maka-harvest.

W: mhm mhm

C: oh kato ganing gitanum siguro nimo nga kuan, palay, siguro dugay siguro ka naka-harvest (laughing).

W: dugay pa (laughing)

C: (laughing)

W: bitaw (chuckling)

C: mag-sideline sya kanang kuan, presko nga isda. I-balay-balay niya.

W: mhmmm. Unsa na? –

C: by kilo.

W: nangingisda siya? O?

C: wala sya nangisda. –

W: wala sya nangisda.

C: – mag-kompra sya sa market.

W: mag-kompra sya sa market?

C: oh. Unya isu—ilako—

W: aw

C: – isuroy niya. –

W: mhmmmm

C: – sa mga silingan.

W: so fish vendor?

C: oh. Fish vendor.

W: mhmmmm

C: oh. Through market lang Waka. Wala sya nag—wala man’y baya’y dagat ang Cotabato.

W: ah oo. (chuckling)

C: (laughing)

W: tama. Walay dagat sa Cotabato (laughing)

C: (laughing)

W: _____ (10:10)

C: (laughing) walay dagat ang Cotabato. –

W: oo

C: – Ang naa didto river, –

W: mhm mhm

C: – naa didto’y tilapia...

W: mhm mhm

C: naay kanang... kanang... haluan...

W: ang iyang –

C: naay kanang –

W: – ibaligya?

C: – kanang sa kuan, fresh water nga isda.

W: ang iyang ibaligya?

C: oo.

W: mhmm

C: oh

W: mhmmmmm

C: uhm, unsa ng mga... isda nga kuan naa sa fresh water, mao na iyang ibaligya.

W: mhmmmm

C: so i-balay-balay na niya. Kung magbaligya man sya’g kanang isda sa dagat, kinompra pud nya sa kuan, vendor. –

W: mhmm

C: – basta ang fresh water nga kuan...

W: fresh water gihapon

C: ... kinompra niya.

W: mhmm

C: so mao to. nag-sideline sya’g kanang baligya-baligya ana.

W: mhmm

C: unya... naabot ang panahon nga tigulang na akong papa... unya, dagko-dagko na pud nuon akong mga igsoon.

W: mhmm

C: so akong papa, wala na sya nag-uma.

W: mhmm

C: akong mga igsoon na ang nag-uma. –

W: aaah oh sila.

C: – katong mga batan-on.

W: mhm

C: wala man pud sila’y grado gud duha ka among mga igsoon. Igo ra man ang uban ning-graduate ra man og kuan, elementary.

W: mhmmm

C: ang ni-graduate namo’g high school kay... kami lang ni E.

W: aaahhw

C: the rest kay elementary na Waka.

W: mhm mhm

C: sa walo namo duha ra ang naka—naka-eskwela og high school. –

W: walo mo –

C: – ug college.

W: – tapos duha lang?

C: oh. Ug college.

W: mhm

C: Si E naka-college mana sya.

W: college sya.

C: kanang kuan, youngest namo.

W: mhmm

C: naka-kuan sya, naka-college sya'g duha ka-tuig.

W: mhmmm

C: unya mao to nga na-arang-arang mi pagkabutang Waka, pagkadagko na sa akong mga igsoon. –

W: mhm

C: – kay nakapalit man pud mi'g yuta. Human mi nag-caretaker –

W: mhm mhm

C: – nakapalit mi'g yuta.

W: mhm mhm

C: nakapalit mi'g 4 hectares na yuta. Dako-dako sya.

W: aah dako-dako sya. 4 hectares man.

C: oh. So dako sya. Nalibre na mi adto nga time.

W: mhmm

C: so ang harvest namo, daghan na gyud sya.

W: mhmm

C: so ma—mabaligya na namo. dagha—daghan na pud. Muhalin na mi'g 6—6 thousand. Kay dako na mana sya sa u—sa una no?

W: sa una—sa una no?

C: dako na na sa una no?

W: dako kaayo.

C: ah nakapalit na mi'g kanang radyo-puno. Mao mana'y katong tuyok-tuyok gani nga sounds?

W: tuyok-tuyok to no.

C: oh (laughing)

W: (laughing) na sound?

C: oh

W: oh

C: katong tuyok-tuyok bitaw na mutingog?

W: oh

C: sa una?

W: ooohh okay.

C: oh mao mana'y sikat sa una.

W: sikat sa una (chuckling)

C: radyo-puno...

W: aaaahh

C: kanang radyo.

W: radyo.

C: naa na mi ana.

W: mhm mhm

C: oo. Makapalit na ka'g kanang gamit namo sa balay ba kaniadto nga karaan.

W: karaan.

C: oh.

W: okay. Radyo-puno (laughing)

C: oh radyo-puno. Mao na among kuan sa una... –

W: mhm mhm

C: na, radyo. Mao na'y among kalingawan sa una –

W: mhmm

C: – kay maminaw og kanang drama...

W: mhm drama.

C: na sa radio –

W: ah maminaw ka sa drama?

C: oh! Kanang, “Handumanan, sa usa ka-awit”. Oh. Mao na'y mga drama sa una.

W: handumanan sa usa ka-awit?

C: oh (laughing)

W: (laughing)

C: oh. Ug kanang... “Maria Flor de Luna”.

W: mhmmm

C: “Diego Salvador”. Mao na'y mga kuan sa una, mga...

W: drama?

C: drama sa radyo.

W: mhmmmm

C: oh. So pang—kung naa'y kuan, naa kay radyo sa una, naa kay radyo-puno, dato na man ka.

W: ah dato diay? –

C: oh –

W: – ang symbol sa dato?

C: oh. Oh.

W: mhmmm

C: so kuan, kanang... kung mag-guna mi sa uma, ah, mag—maglimpyo, mag—mag-cutting sa weeds –

W: mhm mhm

C: – Waka... kuan, kanang mag-da mi'g kuan, radyo sa umahan kay –

W: aaahh

C: – didto mi maminaw'g kuan, drama (laughing).

W: (laughing) ka-nindot (laughing)

C: oh. Mao na'y leisure time namo.

W: mhmmm

C: samtang nag-uma...

W: nag-uma, naminaw?

C: nag-da'g—naminaw, oh! –

W: mhmmm

C: – kay dali ra man to mag—mag—mag-cut ka'g weeds kay mag-ana ra man ka.

W: ana no? Mhmm. Okay.

C: oh. So maminaw ka—maka—maka-paminaw ka kay di man saba.

W: mhmmmm

C: di ba?

W: aaaah. Ooh.

C: oh. Manimaw ka'g drama.

W: mhmmm. Sa una?

C: oh mao na sa—oh! Gagmay pa ko. Siguro mga kuan, dalgitahay na ko ato. Mga...
katorse anyos ko.

W: katorse anyos ka.

C: oh. Murag arang-arang na mi pagkabutang ana nga time, Waka.

W: mhmm. Mhm. Bisaya kato drama?

C: oh! –

W: aah bisaya

C: – bisaya kasagaran. –

W: **kasagaran?** (13:51)

C: – Di man to kasabot og English akong mga ginikanan no?

W: ah oo, bitaw. Oo.

C: bisaya sya.

W: bisaya sya?

C: oo.

W: mhm mhm mhm

C: pero mag-enjoy na mi sa kanang mga joke sa radyo...

W: radyo? (chuckling)

C: oh. Mura ra nay among leisure time sa una kay wa man'y sinehan nga dako.

(someone/something is wooing in the background)

W: aah wala pag **pak** (14:04) –

C: oh, wala pa man sa una.

W: mhmm

C: kung muadto ka'g... sa una mga sinehan naa pa sa Davao City.

W: aah layo kaayo.

C: siguro ato nga time.

W: mhmm

C: oh. Murag naa nay sinehan adto. Mao to. Ang among—among kinabuhi, Waka, kay nagsugod gyud baya mi'g kuan no, pobre kaayo no?

W: mhmm

C: unya, labi na'g kanang naa gyud'y masakiton sa pamilya, Waka?

W: mhm

C: Nah! Ma-down jud ang imong pamilya ba –

W: bitaw. _____ (14:26)?

C: – kay ang focus tua na man sa medicine.

W: mhm mhm

C: dili na man ka ka-focus sa imong pagkaon –

W: mhmmmm

C: – ana gani?

W: unsa iyahang sakit? Ang papa nimo.

C: kuan... kanang... ulcer man to, Waka.

W: ulcer. Mhmmm.

C: oh, kay, kanang, sige sya'g kapasmo, unya... –

W: mhm mhm

C: – syempre pobre man gud no?

W: aaaahh. Oh.

C: unya, wala kay ibutang sa imong tiyan...

W: mhmm

C: so... na-kuan siguro eh, na-gasgas iyang tinai, Waka.

W: na-gasgas na.

C: ulcer ba.

W: mhm mhm

C: murag nag-swell guro. –

W: mhmm

C: – Tungod sa kanang nag-ana na didto, ana, ana (demonstrating something to the interviewer).

W: ang iyahang kuan, samad.

C: bag-id.

W: mhm

C: nag-bag-id na iyahang –

W: mhm

C: – kuan, tinai.

W: mhmm

C: mao to. Unya... pagka-ayo niya, unya nangadagko na mi... na-arang-arang mi pagkabutang, Waka, nag-high school ko.

W: mhmm

C: arang-arang na mi pagkabutang.

W: mhm mhm

C: unya naa na to'y plano nga – dako na mi'g abot sa bukid – naa na mi plano mupalit og sakyanan kay para, inig hauling , amoa ng sakyanan among gamiton.

(someone/something is wooing in the background)

W: palit mo?

C: oh.

W: mhm

C: unta. Unya –

W: unta?

C: – kay na –

W: mhm

C: – kato namatay man akong mama. –

W: ah oh. Sorry.

C: – Kay nadisgrasya –

W: mhm

C: – man sya.

W: mhm

C: so ang tanang plano namo, na-erase.

W: ah, na-erase na. Mhm.

C: na-erase tanan, Waka.

W: mhmm

C: magpamatay sa akong mama.

W: mhmm

C: murag na-discourage gani mi?

W: mhmm

C: kay ang among... ang among mama namatay man to pa-ingon sa umahan namo.

W: aaahh

C: nagsakay sya pa-ingon pa-harvest mi og...

W: mhm mhm

C: ... og amoang kuan, products.

W: mhm mhm

C: Harvest na unta to. Unya kay wa man sya. Nama—na-kuan sya ba, sya man ang nabangil sa... ligid.

W: mhm hmm? Nabangga sa?

C: naba—kuan sya, siya ang naka—naka-stop sa pagkahulog sa sakyanan.

W: aaaaahh

C: kay iyaha mang—ang—ang iyang ulo man ang nabutang sa ligid.

W: ligid. Aaahh.

C: oh. Hero man to sya –

W: mhmmm

C: – magkamatay, Waka, kay na-save niya ang ubang tao.

W: uban tao. Mhmm.

C: ooohh

W: unsa nahitabo sa kuan, kanang, sakyanan? Ga?

C: pa-ingon sya sa cliff. Waka.

W: aah, ana sya sa?

C: oh. Mahulog sya sa cliff.

W: mhm mhm

C: unya, pag-ambak sa akong mama, sya ang naka-stop. –

W: aaaahh

C: – Na dili sya mahulog—hulog sa cliff.

W: mhmmmm

C: siya ang nabaha—na-kuan, ana.Na-unlanan –

W: na-stopper siya?

C: – sa ligid.

W: mhm

C: oh

W: mhmm

C: mao to. Namatay sya, Waka.

W: mhmmmm

C: didto. Namatay si mama... pero... naa pa mi nabilin nga kwarta.

W: mhmmmm

C: wala pa sya nahurot among kwarta.

W: unsay tuiga?

C: kuan, 1978.

W: 1978. Mhmm.

C: 1979 ko ning-graduate og high school. –

W: mhm mhm

C: – Wa pa ko ka-graduate og high school.

W: mhmm

C: usa namatay akong mama.

W: mhm

C: 79, pag-80 nako, diri na ko sa Dabaw. 79... –

W: mhmm

C: – ah! 79 June, naabot ko'g Dabaw. –

W: mhmm

C: – Davao City. So ningpadayon ko'g eskwela kay naa pa man'y gamay nabilin nga kwarta.

W: mhmmm

C: unya... ang... ang akong tuition... sa amoang balay nga kuan, gipa-rentahan diri.

Akong tuition.

W: aaaahh

C: sa Holy Cross. –

W: unsa?

C: – Kuan pa man, 300 pa man.

W: 300? Katong giparenta? –

(a dog is whining in the background)

C: oh

W: – rentahan?

C: oh

W: mhmm

C: ang akong pamasaha, kang papa.

W: mhm

C: akong allowance.

W: katong ang giparentahan, nakapalit mo?

C: hangtud karon, –

W: hangtud –

C: –Parentahan pa.

W: mhmmm. Samtang naa pa mo sa kuan, Magpet?

C: oh!

W: mhmm

C: oh! Narenta sya. –

W: mhmmm

C: – Samtang naa pa mi sa Magpet. Kuan to sya, 1971 namo napalit nga lote diri sa Piapi, Waka.

W: Piapi? Mhmmm

C: 1971. Katong ma-arang-arang na mi pagkabutang, –

W: mhm mhm

C: – nakapalit mi'g lote.

W: mhmmm. Sa kuan –

C: unya nakapalit pud mi'g another lote – bale duha ka-lote-han na namo, katong 4 hectares ug... duha ka-4 hectares.

W: pila to ho—hectares?

C: e-8—8 hectares –

W: sa Magpet?

C: – man amoang... kuan, Waka –

W: yuta?

C: mhm

W: sa Magpet?

C: mhm

W: mhm

C: so, duha amoang kuan, umahan na.

W: mhmm

C: na—na—naadungagan na ba. Unya nakaplit pud mi'g lote.

W: mhmmmm

C: so Mao to. Nga diri ko nag-college.

W: mhm mhm. Mhm.

C: pero lisod gihapon, Waka.

W: lisod gihapon?

C: basta... gikan ka sa probinsya, unya muanhi ka'g syudad?

W: lisod to? Kung ga-i –

C: lisod ba.

W: – ikaw lang isa? Oh.

C: dili ka ka-compete sa kita sa... ang pangita man gud sa syudad kay dagko man gud.

W: mhm

C: sa bukid kay limited man imong kita didto.

W: bitaw. Mhm.

C: na mao ng kuan... pait ang... trabaho sa mag-uuma, Waka. Kay... in terms of kanang mga... unsa ni? Mga accessories gani sa farming?

W: accessories sa farming?

C: mhmm. Mahal man gud sya.

W: mhmmm

C: gikan sa –

W: kanang **gitang** (18:51)?

C: – gikan sa, kanang, magpalit ka'g daro.

W: mhm.

C: di ba?

W: Unsa ba'y daro?

C: kanang, para pang-kuan sa yuta. Pampahumok.

W: aaaahh

C: plough

W: plo—aaahh

C: ploughing. Oh.

W: ploughing. Mhmm.

C: mhm

W: mhm –

C: kanang –

W: mhm

C: – daro.

W: mhm. Daro ang tawag?

C: oh. Mao na sya.

W: mhm mhm.

C: plough na sya, Waka.

W: mhm mhm

C: oh. Naa pa kay kabaw – mahal man kabaw.

W: bitaw (chuckling). Mhm.

C: oh. Kay wala man kay tractor.

W: oh. Kahit na –

C: manual man gyud na sya, Waka.

W: manual ra gyud sya?

C: oh. Manual ra gyud na sya. So... naa pa kay—kung di na nindot ang imoha kay madugay nimong tanum wa nay nindot nga tanum nga mabuhi sa imong yuta... –

W: mhm mhm

C: – mag-fertilizer ka.

W: fertilizer na?

C: mahal kaayong fertilizer.

W: mhm mhm

C: kay... patas-an pud'g dako sa kuan, sa kanang... kompanya nga imong utangan.

Kay utangon man nimo.

W: aaaahh. Sa kompanya?

C: oh. –

W: mhm

C: – Utangon man nimo sa mga traders.

W: mhmmmm

C: mga trading company man ka mu-utang, Waka.

W: mhm mhm

C: kasagaran mga Chinese.

W: mhm. Chinese?

C: oh.

W: mhm

C: Sila ang na-dato. –

W: mhm mhm. Mhm.

C: – Ang mga—mga trabahante.

W: mhmm

C: wala man'y subsidy gud ang farmers sa una, no? –

W: ah okay –

C: – Dili pareha karon.

W: aaaahh wala –

C: mas—walay –

W: mhm

C: – subsidy –

W: walay subsidy?

C: – ang farmers sa una, Waka.

W: mhmmm

C: mao gani na kung—kung muingon ka nga, nganong walay mag-uuma kaayo mabilin sa bukid, nganong gi-abandon ang mga yuta? –

W: mhm mhm

C: – wala man'y subsidy gud ang gobyerno. Wala man'y tab—walay tabang. –

W: walay tabang?

C: – Unya pagkahuman... ang mga—mga bantan-on dili na sila mu-kurso og kuan, agriculture.

W: mhm mhmm

C: diretso na sa kanang, white-collar jobs. Ilang mga kuan na –

W: sa syudad?

C: naa sa syudad.

W: mhm

C: ang kaso mabilin ang agriculture sa Pilipinas.

W: mhm mhm

C: oh. So, kay kuan, daghan ng yuta nga gi-abandon na. So nag-land reform.

W: mhmmmmm

C: kay para ang katong kuan mabahinan, maka-uma.

W: mhmm

C: mao man gihapon.

W: bitaw

C: kay mura man'g gidaog-daog ang farmer.

W: mhmm

C: kay... kana lagi nga, kuan... gi-negosyo ba.

W: mhmm

C: gi-negosyo ang farmer, Waka, unya wa na gyud sya'y ma-iyaha.

W: mhmm

C: mu-ingon pa ang farmer nga, “short man ko oy”.

W: short diay.

C: “kulang pa man sa fertilizer akong ibayad sa akong kita”.

W: mhmmm.

C: oh. Ana sya, Waka.

W: walay profit. Hmm mhm.

C: walay profit.

W: mhm

C: mao na sya. Unya... mu-ingon akong papa nga, “ah, sige. Kuan lang, kamo na lang’y mag-uma. Kay magnegosyo na pud ko’g”. Iyang negosyo, Waka, kay kanang... unsa gani? Banana nga... mag—magrenta sya og kanang... crate gani sa barko?

W: barko

C: ipadala—ang saging –

W: aaaaahh

C: – ipadala sa Manila.

W: mhm mhmmmm

C: oh. Mao na sya.

W: ah, kanang container? Unsa man?

C: oh. Container.

W: oo

C: container van.

W: mhm

C: unya iyahang rentahan.

W: rentahan? Mhmm.

C: isa ka-container

W: isa ka-container. Oh.

C: pero naa sya'y amo.

W: mhmmmm

C: naa sya'y amo nag-finance sa iyaha.

W: mhmmm

C: nag-saging na pud sya, Waka.

W: nag-saging. Mhmmm.

C: kugihan man to akong papa.

W: mhmm

C: so, kuan... na-arang-arang pud sya. Ang iyang negosyo.

W: negosyante, no?

C: oh.

W: oh

C: oh. Gikan sa isda –

W: mhmm

C: – nga gagmay, naabot na sya –

W: mhm mhm

C: – katong kuan...saging-saing.

W: mhmmmm. Saging-saging.

C: mhm

W: trading. Oh.

C: trading to sya.

W: mhmmm

C: mao to ilang negosyo pag-college nako.

W: aaaahh

C: oh

W: ang iyang amo bisaya gihapon?

C: iyang amo, bisaya.

W: bisaya? Mhm.

C: unya kuan pud, gawas adto naa pa sya'y kanang negosyo nga... kana ganing kuan, mag—mag—mag-ahente og kanang... kuan... kabaw, baligya, baboy, ana.

W: aaaaahh

C: mupatubo lang sya, Waka.

W: mhm

C: kinta palitan niya e—paliton niya'g 11 thousand, baligya niya'g 12 thousand. Naa sya'y 1 thousand.

W: mhm?

C: kanang kabaw ba ibaligya. Naa man'y kabaw –

W: ah oo –

C: – sa bukid ipangbaligya, di ba?

W: – buy and sell?

C: ahente. Oh. Ahente sya.

W: ahente

C: oh

W: ahente sya?

C: agent sya.

W: agent? Ah ooh.

C: oh. So igo lang sya mupatubo.

W: mhmm

C: Pero naa pud sya'y amo sa iyang kwarta.

W: mhm mhm mhm mhm.

C: og tagaan sya'g tag-bente mil sa iyang amo, mangompra sya.

W: financer ha?

C: financer, oh.

W: mhm

C: mangompra sya.

W: mhmm

C: unya tunga sila sa ginansya.

W: mhmmmm

C: ana sya, Waka.

W: mhmmmm

C: may man to negosyo akong papa. Mao bitaw tong taas og kinabuhi kay... sige man sya'g tiniil maglakaw sa kuan –

W: bitaw no?

C: – bukid.

W: oh. Oh.

C: unya iyahang mga tiil kay pangit na kaayo kay sige (laughing) –

W: daghan sya samad.(chuckling)

C: – (laughing) maglakaw –

W: nagahi?

C: – inig lakaw (laughing) gahi na kaayo iyang tiil, Waka –

W: ooh

C: – daghan na kaayo'g kubal.

W: mhm

C: no? Pero nakatabang baya to sa iya, Waka –

W: mhm

C: – nga wala sya'y sakit sa tuhod...

W: oh bitaw, no? Sige sya exercise.

C: oh. Oh—gani no? Unya naka-kwarta pa sya.

W: mhm

C: unya ato nga time, nag-edad na si papa og kuan... mga... 75? Gipaundang na namo'g trabaho, Waka.

W: ah gipaundang na sya?

C: oh. Gipaundang namo'g kanang negosyo—negosyo niya kay... mahadlok na man mi kay luya na man sya. Di na man kaayo sya abtik. Basig... ma-hold-up sya sa dalan. Kay dagko man kwarta iyang dala-dalahon.

W: ah oh! Bitaw. Oh.

C: (laughing)

W: (laughing)

C: gipaundang namo sya.

W: mhmm

C: oh—katong wa nay—wa na man mi mama ato nga sige sya'g negosyo.

W: mhmmm

C: gipaundang namo sya kay... basin ma-hold-up sya sa dalan unya mamatay na hinuon sya. Unya wala—papa na ra ba'y nabilin.

W: mhmmm

C: wala na'y mama.

W: mhm mhm.

C: mao to nga kuan kanang... giganahan na pud sya, unya, didto na sya nagpuyo sa katong duol sa baybay. Tong didto sa duol sa akong magulang. –

W: mhm mhm

C: – Diha sa may... Digos. –

W: mhm

C: – Tong sa Guihing.

W: mhmmm

C: didto. Nakapuyo baya sya didto no?

W: Digos? Aaaah –

C: sa Gui—sa Guihing, katong giadtuan gani nato nga lapuk?

W: mhmmmm!

C: mhm. Di ba?

W: na diha? –

C: ka-remember ka? –

W: bitaw. Oh.

C: – Didto sya nagpuyo.

W: didto sya nagpuyo? Mhmm.

C: oh. Pagka-byudo niya nga wa na sya'y trabaho.

W: mhmm

C: so nakahuman na pud ko ato'g eskwela, Waka.19 kuan... 1983 na man ko ni-graduate.

W: mhm

C: kay 4 years man akong college.

W: 4 years. Ooh. –

C: so –

W: – Holy... Cross no? Mhm.

C: oh Holy Cross. So kuan... kanang, naka... naka-kuan na sya, nakapahuway na sya kay wa na man sya'y estudyante.

W: mhm mhmm

C: Si E kay napa-angkan man sya. Wa man sya kahuman og college.

W: aaaahh

C: 2 years ra sya sa college.

W: 2 years. Mhmm.

C: **usa** (24:37) sya napa-angkan. Mao na si kuan, D.

W: aaaaahh

C: lahi mana'g papa si D.

W: mhm mhm. Oh. Bitaw.

C: oh

W: Mhm.

C: naa mana sya'y anak pagka-dalaga. Si E.

W: mhmmm

C: so... kuan... kanang... wala na sya'y... hayahay na akong papa ato nga time. –

W: mhm

C: – Wala na sya nagtrabaho.

W: mhm mhm

C: ang iyang trabaho kuan... nagpalit na pud sya gamay nga bangka diha sa kuan...
sa... Guihing.

W: Guihing.

C: oh. Unya –

W: mhm

C: – nangan sya namangka sya og kuan kanang... magpana. –

W: magpana sya?

C: – Kana gud'ng mura gud kanang fishing sa badjao?

W: ah ooh.

C: kanang, kanang net nga –

W: mhmmm

C: – i—i-pukot lang, Waka, ba. –

W: mhm

C: – I—I –

W: Mhmm. negosyo? Kaon?

C: kaon lang.

W: kaon lang (laughing)?

C: pang-kunsumo. (laughing)

W: (laughing) iyang kunsumo (laughing).

C: kunsumo niya, Waka. (laughing)

W: (laughing) iyang kunsumo (laughing).

C: oh –

W: _____ (25:22) sya.

C: – kay wala na man sya'y trabaho.

W: mhmmm. Ah so kato na lang? (chuckling)

C: alternative to niya, Waka, ba. –

W: mhm mhm

C: – iyang diskarte.

W: mhm

C: kay kung makakuha sya'g isda... kuan na lang iyang paliton, bugas na lang.

W: bugas na lang?

C: mhm

W: oh oooohh

C: at that time kay trabaho na pud ko, unya dalaga pa man ko.

W: oo. Mhm.

C: ako ang naga-kuan niya, provide niya'g kuan, bugas.

W: mhm mhm

C: ako'y nagahatag og kanang budget. Oh mao to. Na—na—nalampus pud sya. Nala—naabot gani sya'g kuan no, hapit 92.

W: 92. Wow bitaw.

C: usa namatay si papa.

W: mhmm. Mhmm.

C: so taas-taas pa sya kinabuhi, Waka.

W: abtik pa no? Kaayo siya?

C: oh abtik pa. –

W: mhmm

C: – Kusog man to'g mukatawa.

W: mhm mhm. Kana sya, abtik.

C: mhmm. Dali ra to mukatawa. Basin –

W: oh. Si –

C: – basin siguro, Waka, kuan siguro na, built-in siguro na nato nga matigulang ta no, dali ra ta mukatawa?

W: mhmmm

C: kay para dugay ta mamatay?

W: mhm... siguro (laughing).

C: (laughing)

W: kanang wlay stress, di ba? (chuckling).

C: (laughing) wala –

W: kusog mukatawa no?

C: – sya'y stress.

W: oh

C: oh kay wala sya'y sud-an, muadto ra man sya'g dagat.

W: mhm

C: oh. Mag—mag—kanang... mga shells, kuhaon na niya.

W: mhmmm

C: kanang... –

W: na kuan...

C: – unsa gani pangalan anang...? Kanang... alimango.

W: alimango.

C: oh. –

W: ooh

C: – Kuhaon na niya didto. Naa man’y alimango panagsa.

W: mhmmm

C: pero ang isda mga kuan... mga... mga sardines. Diha sa ano, sa dagat.

W: mhm mhm

C: mao na ang iyahang kuan, Waka –

W: ang iyang skill nga pagpanagat... kuan... gikan sa –

C: na-continue niya gikan sa Moalboal.

W: gikan sa Moalboal no?

C: oh

W: oh. Mhm.

C: unya didto sa Moalboal, Waka, lahi ra pud to didto. Kay daghan man gud isda ato nga time. Kay wala pa man to’y mga dagko nga fishing.

W: mhm—ahw ooh.

C: mga –

W: sub_____ (26:53) –

C: – mga manual ra man nga fishing ang naa.

W: mhmmmm. Walay competition kanang dako nga –

C: wala.

W: wala pa?

C: bingwit, ana.

W: mhm mhm

C: kanang, subsud. Kanang –

W: subsud katong –

C: – net ba nga ibutang ikuan –

W: – net? Mhm.

C: oh. Naa ra man ilahang fishing –

W: mhmm

C: – sa una sa Moalboal. Pag-abot sa dagkong fishing, Waka, nangahurot man ang isda.

W: aaaahh

C: wala na tong isda nga... ilang kuha ang ilang tusukon og katong kuan... dahon sa lubi.

W: dahoon sa lubi (chuckling)

C: kung dili, ilang itapok, Waka.

W: mhmm

C: itapok. Estimiton lang asa kadaghan ang kuan, baynte pesos –

W: oo

C: – ana. Ingon ana man sa Moalboal, Waka.

W: mhmmmm

C: tapok-tapok lang ang isda.

W: mhm mhm mhm

C: ug kanang kuan, ibutang sa –

W: ana? Anaon?

C: oh

W: ang isda?

C: oh. Wala man'y measurement sa una, Waka.

W: mhm

C: katong time nilang papa didto sa Moalboal –

W: walay –

C: – walay measurement.

W: walay measurement?

C: walay kanang, timbangan.

W: timbangan?

C: oh. (laughing)

W: so unsaon? Giunsa nila pag tapok?

C: mao gani nga tapukon lang.

W: tapukon lang?

C: oh

W: mhm

C: I-estimate lang ang number –

W: estimate the number?

C: – sa isda.

W: Ooohh

C: oh. Tapukon lang. Enjoy no? Unya, usahay tu-tusukon og kanang kuan...

W: aaaaahh. _____ (27:53)?

C: ... kanang tukog. Tukog. Tukog.

W: (chuckling) tukog?

C: tukog sa lubi

W: tukog sa lubi?

C: oo.

W: tukog? **Kuan** (27:59)?

C: kato iyang—iyang dahoon gud. Di ba naa manay kuan, tuhog—tukog sa tunga?

W: ah! Oo naa.

C: kuhaon tong green nga dahon unya –

W: ana?

C: – ilisan og isda.

W: mhmmmm. Ana?

C: didto itusok—oh.

W: mhmmm

C: itusok ang isda.

W: mhm mhm. Kana measurement? (chuckling)

C: oo.

W: mhmm

C: katong measurement, Waka –

W: _____ (28:15)

C: – ang sa kadaghan.

W: mhm mhm

C: lagi. Unya kanang tapok. Kato pud ang measure – number of isda.

W: number of isda? Oh.

C: oh. Mao to ilang tapok.

W: oh. Unya gibaligya?

C: oh baligya. –

W: aaaahh

C: – luoy pud, Waka, no?

W: (chuckling)

C: murag badjao jud.

W: (chuckling)

C: ang badjao kay ibutang man og— _____ (28:28) kay plato.

W: plato no? Oh.

C: no? Oh. Ingon ana –

W: _____ (28:32)

C: – ang trabaho sa akong papa. Murag... ang akong kuan reflection, Waka, is...
kanang... unsa imong naandan sa bata pa ka, mubalik inig ka-tiguwang nimo.

W: mhmmmmmm

C: kay nibalik man gyud si papa og panagat.

W: panagat. Oo (chuckling).

C: kay iyang paminaw presko man na magpuyo sa dagat.

W: mhmmm

C: kay... nindot baya ang hangin sa dagat.

W: mhmm. Bitaw. Oh.

C: good for health.

W: mhm mhm

C: naa sya sa nature.

W: mhmm

C: no? Waka no? Unya ang iyang surrounding sad puro pud mga... kuan... kanang... kahoy.

W: mhmm

C: di ba? Kahoy kanang mga... kanang mga ka—talisay.

W: mhmm

C: pagatpat

W: mhm bitaw.

C: oo. Kanang naa sa... baybay –

W: babay nga –

C: – nga mga kahoy, Waka, ba. –

W: mhm mhm

C: – Mao na iyang mga kahoy. Tong aroma nga naay daghan'g tunok.

W: mhmm

C: oh. Naa didto sa kuan, dagat.

W: dagat

C: oh. Mao na sya. Unya... kung kuan, kung wala sya'y panagat, mangahoy na sya sa iyahang kuan, kanang, mga firewood.

W: mangahoy pa? (chuckling)

C: oh!

W: para sa _____ (29:28)?

C: oh. Mangahoy –

W: aaaahh

C: – sya para sa... firewood sa iyang balay. –

W: mhmmm

C: – Kanang iyang pangluto.

W: mhm mhm

C: oh. Mag—mag—magbulad sya og kanang kuan kanang kahoy. Para mauga.

W: mhm mhm

C: kusog man musiga basta uga ang kahoy, Waka, no? Wala man gud mo ana sa Japan no? (laughing)

W: murag... wala (laughing).

C: no? Wala no? Kay bawal man ang asu baya.

W: tinuod (laughing). Bawal bitaw no?

C: bawal man bisag sab diri.

W: oo. Mhmm.

C: kailangan man ka fresh air. –

W: _____ (29:54)

C: – Pero sa una mga karaan, kana. –

W: okay na?

C: Kahoy man ilaha.

W: mhmmm

C: wala man lagi naunsa ilahang baga, no?

W: kahoy. Mhm.

C: kahoy bitaw. Unya karon gibawal man ang kahoy nga sunugon kay ang sa mga dahon.

W: **bawal na** (30:08)?

C: kay ang asu musulod –

W: mhmmm

C: – sa atong baga, no?

W: mhm. Mhm.

C: wala pud baya naunsa ang mga tigulang sa una, Waka.

W: aaaahh. Kana ilahang lung?

C: ooo

W: mhmm

C: wala man naunsa. Si papa nga maayo pa man to'g... maayo pa man to nag-edad og 90. Mayo pa man sya'g lung.

W: mhmm. Bitaw. Mhm. Depende sa tao.

C: kay ang kuan daw... basta magka-tigulang gyud ka, Waka, ang imong mga organ, matigulang pud.

W: syempre no?

C: oh. Muuban sa edad.

W: mhmm

C: so pagka-tigulang sa akong papa, ang iyahang kidney, dili na sya makita.

W: mhmmm

C: mahilis iyang kidney, Waka. Na-melt.

W: na-melt? Mhm mhm.

C: oh. Na-melt iyang kidney. Di na makit-an.

W: mhm. Di na makit-an sa kuan?

C: oh.

W: mhmmmm

C: pag-edad nya'g 9—91.

W: 91? Mhmm.

C: di na makita iyang kidney, Waka. Sige na sya'g ka-admit. Unya –

W: mhm

C: – taas na sya'g creatinine.

W: mhmmmm

C: pero iyang lungs okay –

W: okay lang?

C: – ra man, Waka. –

W: oh –

C: – Wala man sya'y –

W: – kidney lang –

C: – wala man sya naunsa.

W: – kuan lang.

C: kidney lang iyang apan.

W: mhmm

C: so, mao to nga kuan... pero actually, Waka, pagkamatay sa akong papa, natulog ra man sya. Naglingkod unya murag wala na sya'y potassium.

W: wala na sya'y kanang—mhmm.

C: potassium. Natulog ra gyud sya, Waka. –

W: potassium?

C: – wala pud sya kanang kuan... -

W: wala –

C: – kurog-kurog. Wala.

W: wala? Mhmm.

C: natulog ra gyud sya, Waka.

W: mhmmm

C: ingon ana gyud siguro ng mamatay, Waka, kanang kuan lang no, natural lang –

W: natural lang –

C: – nga mamatay, no?

W: – mamatay, no? Ooohh.

C: ooh. Murag wala lang sya'y stress namatay, Waka.

W: mhmmm

C: natulog ra gyud sya. Murag bata ba nga maingon na matulog.

W: mhm mhm

C: nah.

W: mhmm

C: unya nagpasabak lang sya sa akong igsoon.

W: (chuckling)

C: oh

W: mhm

C: natulog.

W: natulog? Mhm.

C: no? Ingon ko, “hala, wala lagi gyud to’y stress si papa namatay”.

W: mhmm. Maayo _____ (31:48) –

C: pero ang uban Waka, kay maglisod man ginhawa.

W: bitaw. Oh. –

C: kato wala.

W: – naay tao ana. Wala? Mhm.

C: oh wala. Kay, kadaghan baya ko nakakita’g tigulang namatay no, nga maglisod og ginhawa.

W: bitaw

C: murag maghabol –

W: oh bitaw, no?

C: – sila sa ginhawa ba.

W: ooohh.

C: wala akong papa.

W: wala?

C: mhmmm

W: mhmmm

C: wala sya. Wala ga –

W: natulog lang sya? Natulog –

C: natulog –

W: – lang sya?

C: – lang sya. Oh.

W: mhm

C: mura lang sya'g na-stroke na natulog.

W: natulog? Mhmm.

C: wa na sya kamata.

W: mhmm. Ana lang.

C: no?

W: mhm

C: mhmm. Mao to'y nahitabo sa akong papa. At least ning—ningdugay-dugay sya sa kalibutan, Waka no?

W: mhmm

C: hapit sya maabot og kuan... 92.

W: ah okay.

C: mga 3 months na lang nga muabot na sya'g 92 usa pa sya namatay.

W: taas iyang kinabuhi, no?

C: oh. Taas sya'g kinabuhi, Waka.

W: mhmm

C: pag—actually taas mi'g kinabuhi nga kaliwat, Waka.

W: mhmm

C: kay kuan, 90... akong lola kay 93.

W: mhm mhmm.

C: usa namatay.

W: lolo ug lola... asa man... –

C: oh

W: – asa sila gikan?

C: dugay—lolo ug lola taga-Cebu gihapon sila, Waka. –

W: taga-Cebu gihapon?

C: – Moalboal gihapon.

W: Moalboal? Mhmmmm.

C: mhm. Lolo ug lola. Ang akong lola... ang akong lola pag... pag-abot sa kuan... pag-abot sa akong mama, namalhin man sila dir'g kuan no, Mindanao? Unya nabilin man akong lola didto. Ug akong lolo.

W: aaaahh. Mhm mhm.

C: ning-kuan pud sila... pag-abot namo'g Magpet ning-apas sila. Pag—didto na mi sa Magpet.

W: mhmmm

C: niapas sila. Ning-apon sila sa amoa.

W: mhmmmm

C: mhm. Tag-as pud sila'g kinabuhi, Waka. –

W: tag-as pud kinabuhi.

C: – ang ginikanan sa akong mama?

W: so namatay sila sa Magpet?

C: oh

W: mhmm

C: kuan pud sila, taas pud sila'g kinabuhi.

W: mhm mhmmm

C: akong lolo ug—ang akong lola, is kuan to sya, teacher og... teacher sa so—span—Spaniards.

W: aaaahh

C: oh. kuan—nagkuan man to sya natao... 19—ay dili! 18... 1898?

W: 1898?

C: oh. Murag.

W: mhmmmm. 1898.

C: unsang year diay ang kuan... —

W: kuan, kanang —

C: — ang Spaniards nihawa?

W: 19 —

C: 1898.

W: kana. Kanang tuiga. Di ba? Nia pud ta Amerikano. Di ba?

C: murag oh! Kana gani. —

W: mhmm!

C: — nagtudlo na sya'g kuan —

W: mhm. Katapusan sa kuan no, panahon sa... Espanya?

C: oh

W: oh.

C: 1898. Pero dako na sya, Waka. Di sa ato pa, dili sya 1898 natao.

W: mhm. Oh! Dako na sya no?

C: oh

W: mhm. So natao na sya samtang kuan naa pa'y Espanyol, no?

C: oh. 1898. –

W: mhm

C: – Meaning... kay akong mama natao kuan man... 19... 09 –

W: no, no. Sa mama side.

C: ah?... Oh! –

W: mhm

C: – mama side.

W: mhm. **Mata** (34:21) na tong –

C: iyang mama.

W: mhm

C: so kuan, Waka, ang–ang akong mama adto natao sya'g... 19... 20.

W: 1920? Mhm.

C: ah so dalaga na gyud akong lola.

W: mhm mhm

C: dalaga na si lola. –

W: mhmm

C: – Pagkuan ato nga time.

(mobile phone beeping)

W: mhm mhm

C: nagtudlo sya. Kay kuan man –

W: Spanish?

C: – kanang, wala man’y—wala man’y English nga tudlo. Spanish man.

W: mhm mhm. So nagtudlo sya?

C: akong mama dili sya mabalo musulat pero kabalo sya mubasa.

W: magbasa? Mhm. Sa –

C: kanang bisaya.

W: – Spanish—bisaya?

C: oh

W: mhm

C: kabalo sya mubasa.

W: mhm. Mhmmm.

C: dili sya kabalo musulat.

W: musulat? Pero (chuckling) makabasa na siya?

C: (chuckling) oo. Interesting no? (chuckling)

W: interesting, oo (chuckling).

C: giunsa kaya niya pagbasa no, na dili sya kabalo musulat? (chuckling)

W: mhmmmmmm

C: sa—unsaon na sya pag-imagine Waka, no? –

W: mhmmmm

C: – kabalo ka mu... mubasa, di ka makabalo musulat.

W: mubasa dili ka musulat. –

C: pwede ra gyud diay.

W: siguro

C: no?

W: kay...

C: kay kung mubasa ka, imo raba ng i-partner og mata.

W: mhmm

C: di ba?

W: mhm mhm

C: baka, bata, baso... –

W: ba—oh.

C: – ana. basta partner-partner siguro no?

W: partner-partner, oh.

C: no? pipi, pilar (laughing).

W: pipi ug pilar (laughing).

C: (laughing)

W: (chuckling) pipi ug pilar.

C: (laughing) heeee. Btaw, Waka. Kaniadto nga time kay kasagaran kay kabalo mubasa di kabalo musulat.

W: mhmm. Kasagaran. (chuckling)

C: oh. So gi-attempts namo pagkataas namo'g grado among mama gi-attempt namo'g tudlo og sulat.

W: mhmmm

C: gahi na man sya'g kamot, Waka.

W: mhmmm. –

C: gahi –

W: – Wala maanad no?

C: (laughing) naanad. (laughing)

W: siguro

(mobile phone beeping)

C: (laughing) ingnan nako'g badjao akong mama oy. Di man kabalo musulat. Gahi man kaayo'g kamot. (laughing)

W: (chuckling)

C: lisod na gyud diay, no? (chuckling) –

W: mhm. Lisod no? Mhmm.

C: – magsulat ka, Waka no, na tiguwang na ka, no?

W: mhm mhm

C: mao siguro diay na si Pastor Joseph di man kahibalo (laughing).

W: (laughing) si Joseph.

C: pirma ra man'y hibalan ni Joseph.

W: mhm

C: pero di pud siya kabalo siguro mubasa, Waka, si Joseph, Waka no?

W: siguro no? Ooh.

C: kay nagapabasa man sya'g kuan... bibliya.

W: bibliya? Mhm

C: mhm. Mao to akong mama, Waka.

W: mhmmmm

C: maglisod pud sya'g sulat.

W: mhmmm

C: di sya kabalo. Kay, kung kuanm nagraduhan na man mi. Dapat makabalo sya kay maulaw man pud kaayo ang imong ginikanan walay grado, no? –

W: mhmmmm

C: – di kabalo musulat, no? Dapat tudluan gyud nimo. Imagine Waka, ha? Pag-eskwela nako'g... kinder, wa gyud'y nag... ah! Wa man ko ni-kinder. Ni-diretso m,an ko'g grade 1 Waka, kay tiguwang na man ko nag-grade 1. At—syete. –

W: ah 7 years old na ka nagkuan –

C: – 7 years old. Oh.

W: mhm

C: pero bright gyud ko nag-eskwela, Waka.

W: mhmm

C: kuan kanang... bisag wa koy tutor, naningkamot jud ko'g study –

W: ah wala diay tutor sa balay no?

C: wala kay di man kabalo si mama.

W: ah oooohh.

C: akong papa pwede sya mutudlo kay –

W: mhmm

C: – ka-mao-mao man sya.

W: mhmm

C: ningkamot ra gyud ko'g akua Waka, nga kuan... kanang... ma-bright ko sa eskwelahan.

W: mhmm

C: oh. Kanang, mu-ana man pud akong maestra, “unsa man? Kumusta na man assignment, Clarita?” Ko, “nahuman na, ma’am”. Human na no? Unya... hawud man pud ko maminaw, Waka, dali lang man ko makakat-on.

W: mhmmmm

C: oh. Unya, hawud pud ko musulat!

W: hawud ka? (chuckling)

C: oh. Hawud ra pud ko mubasa. Kay, grade 1 ko, maayo na ko mubasa ba.

W: bright diay ka no? (chuckling)

C: oh. so pag-pag—dili pud ko kaayo bright. Kanang tama-tama. Pero sa among... eskwelan sa grade 1 pa ko, ako jud ang hawud.

W: mhmmmm

C: kay muhawa ang mga maestra, ako man’y mupuli’g tudlo. Grade 1 (chuckling) pa to gani no? (laughing)

W: muhawa ang kuan?

C: mangihi ang maestra ba. Kanang muadto’g CR?

W: ah, oh.

C: layu-layo man ang CR.

W: unya ikaw kuan, mupuli?

C: muana—oh. Muana mana, muana si ma’am nga –

W: oh

C: – “Clarita, puli ka diri kay mangihi sa ko”.

W: (chuckling)

C: puli, pabasahun nako akong mga classmate (laughing).

W: (laughing) ikaw kuan no?

C: ako'y teacher. (chuckling)

W: teacher

C: teacher-teacher.

W: teacher-teacher?

C: oh (chuckling).

W: oh

C: pabasahun nako akong mga classmate, Waka.

W: (chuckling)

C: "oh, read". –

W: read

C: – Aah basa sila.

W: basa-basa (chuckling). Mhm

C: oh

W: mhm

C: oh. Ba-ba-e.La-la-ke. (laughing)

W: ana diay? (laughing)

C: (laughing) ana lang. –

W: sige, sige, sige.

C: – Kanang partner nga word. –

W: oo

C: – basta grade 1 pa ka. –

W: mhm

C: – kay, kabalo na man ka... kabalo na man ka mubasa basta partner nga word.

W: mhm

C: oo

(mobile phone beeping)

C: ka-la-ba-sa.

W: kalabasa. _____ (38:30) (laughing).

C: (laughing)

W: (laughing)

C: (laughing) oh. Parang partner lang nga word ba. aah, lo-la, lo-lo, ana.

W: ana? Mhmmmm.

C: oh. Kana akong ipabasa sa mga classmate.

W: (chuckling) sige (laughing).

C: (laughing)

W: (chuckling). Public school no?

C: oo (chuckling)

W: mhmmmm. –

C: oh. Public school.

W: – layo ba ang mga es-eskwelahan gikan sa kuan, inyoha?

C: layo, Waka oy! –

W: layo?

C: – 45-minute namong lakaw.

W: 45 minutes? Mhmm.

C: mmmm. Hapit isa ka-oras namong lakaw. Unya... dili pa gyud concrete amoang kuan, agianan.

W: aaaaahh

C: magbitbit mi'g tsinelas basta muulan.

W: oo. Di –

C: magtiniil lang mi.

W: tiniil na lang? Mhm

C: mao siguro taas mi kinabuhi Waka no, kay sige –

W: basin diay.

C: – man mi bitbit og tsinelas (laughing)

W: (laughing) nag-tsinelas mo sa eskwelahan? Dili sapatos?

C: nagtsinelas mi. Dili man mi nagsapatos basta kay bukid.

W: aaaaahh.

C: bukid man to no.

W: bukid no?

C: oh

W: ah so tsinelas lang mo?

C: tsinelas.

W: tsinelas. Mhmmm

C: unya magsapatos ka kay mao man gihapon. Bitbiton man gihapon nimo. Kay dili ka, sapatos mapuno man og lapuk.

W: oy! (chuckling) Tsinelas na lang.

C: di ba? Naka-remember ba ka nag-adto ta'g bukid? –

W: oooh. Pilit.

C: – puno no? Pilit kaayo, no? –

W: mhmm

C: so, bitbiton na lang nimo.

W: mhmm

C: kaysa magsapatos pa ka. Ug magtsinelas ka. –

W: mhm

C: pero mas sayon man gud ang tsinelas. Mas bug-at man gud to ang sapatos.

W: bitaw

C: ang tsinelas gaan lang man dal-on.

W: oo. Mhm.

C: mhm. So, 45 minutes, magbaktas intawon mi, Waka.

W: sayo sa buntag?

C: gikan sa balay—oh. Unya ang—ang kapait pa gyud Waka kay... una mi mulakaw sa eskwelahan mabuntag no kay mang-guna pa mi. Mag-weeding pa mi sa among mga tanum.

W: aaaaahh. Trabho sa?

C: 5 o'clock. Trabaho sa mi daan.

W: mhmm

C: 5 o'clock sa buntag Waka, muadto na mi sa farm.

W: mhmm

C: unya mag-kuan na mi, manguha—mag-unweed na mi sa mga _____ (40:12) –

W: mhmm

C: – sagbot.

W: mhm

C: mhm. Unyaa after 1 hour, muhawa mi. unya, mamahaw—maligo, mamahaw.

W: maligo, mamahaw?

C: oh. Mag-ilis.

W: naga-ilis pa mo? Mhm.

C: oh. Paingon sa eskwelahan.

W: aaaahh

C: luoy kaayo mi oy! Unya magdala pa gyud mi'g kuan kanang, mga vegetables so among pa... pa-kambyuhan og pad paper.

W: aaaahh oh.

C: parehas anang kalabasa?

W: mhm mhm mhm.

C: oh. Imong pakambyhan og usa ka-pad paper.

W: walay kwarta?

C: dili kwarta.

W: kalabasa?

C: kambyo. Barter.

W: mhm .barter.

C: (laughing)

W: (laughing)

C: (laughing). Kana. Upo.

W: upo

C: magdala mi'g upo.

W: oooohh

C: kung dili, itlog sa manok. Pakambyuan'g kuan, papel.

W: mhmmmmmm

C: didto sa amoa kay daghan man'g manok sa bukid, Waka.

W: mhm mhm

C: oh. Dili –

W: itlog?

C: – wala man'y kwarta!

W: itlog na lang? (chuckling)

C: oh. Magda mi'g itlog. Usahay pakambyuhan'g biscuit. Kay para naa mi makaon sa room.

W: mhm mhm.

C: pang-recess. Oh. Di ka ka-imagine no?

W: mhm mhmm

C: unsa ka-simple kaayong kinabuhi –

W: simple (laughing)

C: (laughing) di jud ka ma-hold-up (laughing). Kay imong bitbit (laughing), kalabasa (laughing).

W: (laughing) kalabasa (laughing). Kambyuhan. (laughing)

C: (laughing)

W: biscuit. Kana (laughing).

C: enjoy, no? Enjoy.

W: mhmmm

C: oh. (chuckling). Ang maka-stress lang nimo kay basi'g di dawaton ang imong kalabasa ug imong gulay.

W: aaaaaahh. Naa pud'y ana?

C: (laughing)

W: nahadlok basin kuan... madawat? (chucking)

C: oh

W: (chuckling) mhmmmm

C: pait _____ (41:32), Waka. –

W: aaaahh

C: – sa una nga time?

W: aaaahh. Ang classmate mo, pareho-pareho? Sila? Ang kinabuhi?

C: naa gud dili Waka, no?

W: mhmm

C: naay gud makapalit og papel. Kami kay maglisod mi'g palit og papel.

W: mhmm

C: kato lagi kay pobre lagi mi sa sinugdanan.

W: mhmm

C: oh. Pag-grade 1 nako, pobre man mi kaayo, Waka.

W: mhmm

C: mhm mao to nag-da mi'g kanang mga vegetable.

W: mhm

C: sayang man pud gud ang vegetables Waka, kung di makaon namo tanan.

W: bitaw. Oh.

C: so muaana si mama nga – kay dili na man mu—mupa-poblacion akong mama, di na muadto sa market... ipadala niya ang kuan, pakambyuhan.

W: mhmm

C: kay mao man gihapon. Sya'y mamaligya ipalit man gihapon'g papel. Di ba?

W: mhm mhm

C: pangbaligya nimo kabasa og dos pesos... unya ipalit man gihapon nimo'g papel. Imo na lang pakambyuhan.

W: **kay ting** (42:19) direktso na lang? (laughing)

C: (laughing)

W: (laughing)

C: enjoy Waka, no? (laughing)

W: enjoy, no? Karon di na pwede.

C: (laughing)

W: kambyuhan (laughing)

C: (laughing) wala man pud daw diri farm –

W: itlog (laughing)

C: (laughing) wala man sad ta diri farm nga kanang naay itlog. Kana sya kay pakambyuhan nato. Wala man.

W: (chuckling)

C: ang atoa kay kuan ra man, kana ra man'ng diri? Unsa sa? Largo na man ta. Oh.

Largo na man ta'g supermarket, ana.

W: mhmm

C: didto kay wala man gud supermarket Waka no?

W: wala pa'y supermarket. Mhm.

C: wala. Tindahan lang. Tindahan sa Bol-anon, ana. –

W: mhmm

C: – mga kasagaran man'y tindera didto Waka kay... naay mga tindahan mga Bol-anon man. –

W: Bol-anon?

C: mhm

W: mhmmmm

C: negosyante man gud ang Bol-anon.

W: mhmmmm. Diay.

C: kay sila man'y ning-gawas gikan sa Bohol unya ming... tugpa diri sa Mindanao.

W: mhmm

C: unya sila'y nag-da sa kuan, mga... tindahan.

W: tindahan gkan sa barang-Bohol?

C: mhm

W: mhmm

C: daghan ganing Chinese nga nakab-naka-asawa'g mga Boholana. –

W: mhmmmm

C: – mga... gikan sa Bohol nga babae.

W: mhm mhm. Mhmmmm.

C: kay ga-ga-kasagaran sa Chinese kay sila man ang mu-finance sa mga tindahan.

W: mhmm. Ang babae –

C: mhm

W: – ang Bol-anon?

C: oh. –

W: mhm

C: – Unya ma-uyab nila ang Bol-anon na babae.

W: mhmmmm

C: so ang Chinese ug ang Bol-anon mao'y mag-ipon.

W: mhmmmm

C: murag daghan na sa Magpet, Waka ba. Kanang Chinese ug Bol-a –

W: **banahon sa** (43:37) –

C: – Bohola—Boholana –

W: mhm. Boholana?

C: – nga babae.

W: mhm

C: mhmm. Mao ilahang ma-asawa sa Chinese.

W: mhmm

C: uso-uso pa na sa mga karaan.

W: mhmm

C: lagi Waka, no? –

W: _____ (43:49)

C: – Unya kuan, kanang... kanang—kanang simple gani nga kinabuhi Waka? Mag—
ma-enjoy pud baya ka no?

W: (chuckling)

C: oh.

W: mhm

C: ma-enjoy ka kay –

W: ma-enjoy

C: – wa man ka naanad gud kay, ingon nako, “kung... kung... naanad lang ka og kanang pobre ka, unya simpol lang imong kinabuhi... m–mukontento lang ka’g unsa’y naa diha, nay gulay –

W: mhm

C: – na’y kuan –

W: mhm

C: – pagkaon...” Ana lang. Unya, malipay na man ka!

W: mhm!

C: di ba?

W: bitaw. Mhm.

C: di man pareha diri sa... syudad nga, inig tan-aw nimo sa imong silingan naay nindot nga kuan... kanang mga appliances.

W: oh. No?

C: mukuan pud ka, “Mupalit pud ko. Mupalit ko ana”. Kanang selos-selos ba. Inggit-inggit.

W: bitaw. Oh.

C: no?

W: sina-sina.

C: oh sina-sina.

W: mhmm

C: muana dayun ka nga, “gwapo lagi to iyang gipalit ay? Ah! Musumdog pud ko ana”.

Ana ba. Dili man ingon-ana sa bukid, Waka.

W: mhmmm

C: oh. Kay ang imong mga silingan usahay unggoy man.

W: unggoy (laughing).

C: (aughing)

W: ah layo diay ang silingan mo?

C: (laughing) layo baya kasagaran sa bukid (chuckling).

W: oh (chuckling)

C: (chuckling) layo ang silingan oy!

W: mhm

C: dili kaayo duol ang balay.

W: mhmm

C: mao gani ng naa sa bukid ka magpuyo... manilingan ka, dugay ka’y ka kaabot sa imong silingan. (laughing)

W: (laughing)

C: (chuckling) unya... sa una ba (chuckling)... manilingan ka sa una kay mangayo pa ka’g kayu kay wa kay posporo (laughing).

W: (laughing) kayu? (chuckling)

C: oh. Fire.

W: ah fire. Ah –

C: manghulam ka’g posporo.

W: posporo? Oh.

C: posporo ba.

W: oh. Mhmm.

C: hulam ka didto sa imong silingan kay nahutdan ka'g posporo. –

W: layo man –

C: – Dugay kaayo ka maabot (laughing).

W: – (laughing)

C: oh? Oh. Ana ang kinabuhi Waka ba. –

W: mhmmm

C: – Sa bukid. Oh. Pero mu-enjoy ka. Kani akong bana kay taga-syudad man gyud ni sya. Wala mana sya'y kuan, wa man sya'y experience sa... kuan... bukid. Pi-pina-ana man gani sya didto Waka, kay... –

W: mhm mhm

C: – naa na, naa na'y mga mais no?

W: mhmm

C: pagminyo namo, unya na-exposure sya'g bukid, niana sya oh –

W: aaah taga-syudad sya?

C: oh! –

W: mhmm

C: – taga-Piapi man gyud na sya.

W: mhm—ah okay. Sa Piapi sya natao?

C: oh!

W: aaaahh

C: Piapi sya natao.

W: mhm

C: niana dayun sya sa akua oh, ingon sya na, "... ga, nganong nangamatay man ang kuan, mais?" Ko, "mamatay man gyud na sya inig harvest". Sya, "ay. Abi nako'g kanang... (chuckling) manubo ra ang kanang seedlings niya". (laughing)

W: (laughing) tinuod? (laughing)

C: (laughing)

W: ah seedlings sya (chuckling).

C: (chuckling) abi niya'g pareha'g gan saging ba, nga inig kamatay sa pa-ma -

W: mhm

C: - ay sa isa, mutubo ra -

W: mutubo ra.

C: - pud to ang iyahang kuan -

W: oh. Pero ang mais, dili no?

C: (laughing) mamatay man tanan ang mais (laughing).

W: (laughing) dili mutubo... ang iyang kuan, no?

C: (chuckling) sige ko'g katawa kay natingala siya ba, "ha? Nganong mamatay man?"

(laughing)

W: namatay ang mais (chuckling).

C: nag-imagine siguro sya sa Waka no, sa kanang mga libro lang ba. Siguro -

W: mhm mhm mhm

C: - nakakita sya.

W: siguro

C: siguro nag-imagine siguro sya nga kuan, kanang, mutubo lang pud tong k uan...

W: mhm mhm

C: dili na ka mu-replant.

W: mhmm

C: no?... Murag musanga na lang sya, ana. Naa sya'y mu-kuan, seedlings mutubo.

Katawa lagi ko sa iyaha. Kana sya. Kanang Bol-anon namo. Oh. Ignorante kaayo'g bukid.

W: (chuckling) _____ (46:52) diay?

C: at least—at least ang mga Japanese Waka naa man mo'y bukiran.

W: kuan –

C: no?

W: nagpuyo man ko sa kuan, uma-uma.

C: mhmmm

W: sa kuan, sa aah, lolo ug lola.

C: mhm. Di –

W: ooh

C: – at least naa kay experience –

W: mhmm

C: – sa uma.

W: mhm mhm

C: di ba? Oh. Kay lisod baya ng mag-uma. Kanang mag-daro ka tibuok adlaw?

W: mhmmm

C: akong... igsoon nga babae Waka, katong naa sa Magpet karon, kamao na sya mudaro.

W: oooohh

C: oh.

W: **manual** (47:18)?

C: oh. Ha—hawud sya muda—daro Waka. Kabaw ang gamit.

W: kabaw ang gamiton?

C: mhm. Kay katong... katong pagkasakit sa akong papa kay... sya man'y nipuli og kuan, katong nag-uma na mi no, nag-uma na mi'g sugod, unya, payat-payat pa akong papa kay gikan og sakit? Sya ang muuma.

W: mhmmm

C: wa gud sya ka-eskwela. Kutob lang sya kuan... murag grade 5?

W: grade 5.

C: wa sya kahuman'g elementary.

W: mhmmm

C: kay sya ning-substitute. Sya man ang dako.

W: kuan, kinamagulangan?

C: mhm mhm. Sya ang ningdaro.

W: lalake no?

C: bae!

W: bae? Mhm.

C: bae. Mama ni V. Katong –

W: aaaahh

C: – giadto nato sa Magpet.

W: mama ni V. Oooohh.

C: oh kato sya.

W: mhm mhm

C: maayo to sya mudaro Waka.

W: mhmmm

C: imagine, no? –

W: mhm

C: – babae, maayo mudaro?

W: mhm mhm

C: ang kami nga time kay wala na man Waka, kay nag–nagfocus man gud ko sa eskwela nako.

W: mhmmmm

C: mhm. Ning-focus gyud ko sa eskwela kay... akong huna-huna Waka, kung dili ko mu-eskwela mupareha man gihapon ko siguro sa akong mama. (laughing)

W: ah imong huna-huna? Mhm (chuckling)

C: oh kay wa man sya'y grado.

W: oo

C: di... –

W: so –

C: – na ko, “dili man siguro ko ka-trabaho og... kuan, mag-uma-uma ko diri. Kay... akong mama oh! Namatay na lang to akong mama, wa gyud to'y grado.” –

W: mhmm

C: – ingon nako. Pagka... mao to ning-pursue gyud ko'g eskwela Waka. Ang akong kuan, ang akong gikan ko sa... gikan ko sa... elementary niundang ko og 4 years usa ko ni-secondary.

W: mhmm

C: kay ang akong gibuhat... nag-uma, unya namuhi og baboy. Ang sabot sa akong mama ug papa, paghuman nako'g buhi og baboy 4 years... eskwela ko og high school.

W: mhmmmmm

C: magpadayun ko ba.

W: mhmm

C: magtigum sa ko'g kwarta.

W: mhm mhmmmm

C: so nakatigum mi... siguro nakatigum ko og mga baynte mil.

W: mhm

C: 20 thousand. Dako na gud to, no?

W: ikaw na gud –

C: para **sa ako** (49:23) –

W: – na (chuckling)

C: akong mama –

W: (chuckling)

C: – kay ining baligya sa onum namo ka-baboy...

W: mhm. Mhm mhm.

C: ... kad—every 4 months sya makabaligya man ko'g tag, kuan, lima hangtud onum ka-baboy.

W: mhmmm

C: muhalin man sya'g tag-dos mil Waka. Dako na manang dos mil sa una!

W: mhmm

C: 2 thousand.

W: mhm

C: dako na na sa una. So... kuan... paghalin sa akong baboy, didto sa akong mama ang kuan –

W: ***of the 4 years?*** (49:43)

C: – kwarta. Oh.

W: mhmm

C: so pag-4 years, dako na mi'g halin!

W: mhm mhm

C: mao to nga ni-ingon ko sa akong mama nga, “Ma, kanang, mu-eskwela na ko kay human na man ang... atoang term sa 4 years. –

W: mhm

C: – Unya akong mga classmate kay... kuan... first year college na. –

W: ah oo.

C: – ako first year high school pa ko”. –

W: mhm. Mhm mhm.

C: – unya well-known kaayo kong bright Waka ba. (laughing)

W: (laughing) well-known imong –

C: (laughing) so naulaw –

W: – pagka-bright.

C: – naulaw ko!

W: oo.

C: ingon ko nga, “naulahi na man intawon ko ani oy. Mu-eskwela na guyd ko ani, Ma”.

Hala, di man musuogt, Waka.

W: di man musugot?

C: dili kay ang—ang babae daw, ibilin lang man daw sa balay sa lalake. Ang lalake man daw mubuhi.

W: mhmmmm

C: dapat ang babae naa ra gyud daw sa balay. –

W: mhmm

C: – unya, dili na kinahanglan’g grado.

W: mhmm?

C: oh.

W: ana diay?

C: oh. So, ang babae kay buhion man sa bana, no need na nga mu... –

W: mhm

C: – work pa siya.

W: mu-work. Mhm.

C: mhm mhm. So, maintenance na lang sa balay ang iyaha.

W: mhm

C: mu-serve sya sa iyang bana.

W: mhmmmm

C: murag ana ba.

W: mhm

C: na sige nako'g huna-huna, “mapareha ko sa akong mama. Naa ra ko sa balay.

Pagka-boring ba ning kinabuhi”. (laughing)

W: (laughing) pagka-boring (laughing) kinabuhi kung na sa balay lang?

C: oh. So... kuan... nihilak ko pagka-gabii. Isa ka-gabii gyud ko naghilak Waka ba, kay di na gyud ko pa-eskwelahon'g balik.

W: mhmmm

C: kay dili lagi—di naw daw gamit lagi ang grado sa babae.

W: mhmmmm

C: walay gamit ang grado sa babae kay sa balay ra gihapon kay magbantay'g bata!

W: oh oh ooh.

C: oh. So (chuckling)... daghan man ko'g kaila nga maestro kay ilado baya ko sa eskwelahan no?

W: mhm mhm mhm.

C: nangutang ko Waka. Nagpa-enroll ko way –

W: (chuckling)

C: – kwarta-kwarta (laughing).

W: nangutang... sa... maestra?

C: oh! –

W: mhmm

C: – Nangutang gud ko, “sir, kanang,” lalake man to –

W: ay lalake diay.

C: – kay principal sa una.

W: oh, principal sa una.

C: oh. Principal nga lalake nga –

W: oh

C: – amigo nako. Ana ko, “sir, kanang... wala pa man mi kwarta ron sir”, pero naghilak gud ko, Waka. Naghilak ko paingon –

W: oo

C: – sa eskwelahan. Ingon ko, “sir, kanang, wala pa man mi kwarta karon, sir. Kanang, pwede mangutang lang usa ko, sir? Di lang sa ko mubayad og tuition?” Sya, “Ay, oh, oh, oh! Unsa man? –

W: mhm

C: – Mueskwela na jud ka nga imong mga classmate tua na man sa college. Unya ikaw naa pa sa... kuan first year high school.” Ngo ko nga, “Sige lang gud, sir, mahuman lagi na nakong upat ka-tuig (laughing) og high school (laughing)”. Nangutang ko, Waka.

W: nangutang ka?

C: oh

W: mhmmmm

C: nagbuot-buot jud ko’g pa-enroll, Waka.

W: mhm mhmm

C: oh. Kay kaila man nako’ng mga teacher. –

W: mhm mhm

C: – Di man ko maulaw.

W: oh. –

C: oh

W: – So wala kay problema.

C: wala koy problema sa relationship sa maestra.

W: mhm mhm

C: akong problema akong ginikanan.

W: (chuckling) na diay.

C: oh.

W: mhm

C: so... nagpa-enroll ko... eskwela ko, Waka, eskwela. Naduagay kay, naluoy na siguro to akong ginikanan sa ako, Waka –

W: mhmm

C: – gitagaan na ko'g pang-tuition.

W: mhmmmm

C: oh. Bitaw. After all.

W: mhm mhm

C: nisugot na lang sila nga mieskwela ko. Bahala'g buhion ko sa akong bana (laughing).

W: mhmmmm

C: so (laughing)... eskwela ko, eskwela. (laughing)

W: pero, okay na?

C: (laughing) okay ra ko Waka –

W: mhmmmm

C: – nag-eskwela og high school.

W: high school, public?

C: oh! Top 10 man pud ko! –

W: aah –

C: – Naa ko sa –

W: top 10 diay ka?

C: – fifth, naa ko sa seventh. Oh.

W: mhmmmm

C: bisag dili kaayo ko bright pero at least –

W: mhmm

C: – naa ko sa top 10.

W: mhmm

C: so wala gihapon ko na-bogo bisag niundang ko Waka, no?

W: mhm mhm

C: 4 years gud _____ (52:43) (laughing)

W: (laughing)

C: (laughing while talking) nag-college na akong classmate. (laughing)

W: (chuckling). Haay *hhi* (52:47). Lisod, no?

C: (chuckling) oh. Nabilin na gani ko.

W:ooooohhh

C: taas na ko'g edad.

W: nay bayad sa public high school?

C: naa. –

W: naa gihapon?

C: – Sa una. –

W: sa una –

C: naa ba'y requirements gud no.

W: ah, sa una?

C: kaylangan ka mu-enroll naa kay notebook –

W: mhm

C: – naa kay envelop, naa kay formal theme book... –

W: mhm

C: – naa kay... –

W: ah, daghan?

C: ah mga school supplies.

W: ooohh

C: naa kay uniform –

W: uniform?

C: – naa kay kuan unya asa man daw ko adto, no?

W: mhm mhm

C: oh. Naay tuition gamay ra man tuition sa una. –

W: mhmm

C: – Murag 100 –

W: pero naay gamit? Ooh.

C: 150, ang gamit man –

W: mhm

C: – ang problema, Waka.

W: mhmm

C: so, mao to. Na-enroll jud ko Waka.

(someone's wooing in the background)

C: unya... oh kay, bright gihapon ko nag-high school... hala! Ingon man si papa nga, "kung mu-eskwela gani mag-eskwela ha? Walay uyab-uyab".

W: (chuckling) walay uyab-uyab?

C: tiguwang na gud ko (chuckling).

W: ooh

C: 20—pila ba'y edad di ba pag-high school? 18 ata ko, Waka –

W: 18?

C: – nag-first year high school?

W: first year high school? Oooh.

C: oh. 18. Ni-graduate na man ang uban ana!

W: mhm mhm

C: 18 ako mao pa'y pag-first year high school nako.

W: mhm mhm

C: so pag—pag-kuan nako pag-graduate nako'g... kuan... high school, akong mga... mga classmate, ni-gradaute na'g college. (laughing)

W: graduate (laughing). Okay lang (laughing)? _____ (53:57) (laughing)?

C: (still laughing) oh.

W: (laughing) oh. Okay lang.

C: (losing breath from laughing) ang... bright namo ning-graduate na sya'g college.

Unya syempre kay, kompetisyon baya ning eskwelahan no?

W: mhmm

C: ing ko nga, "...ah, sige lang. Maapsan gihapon na nako sila". Oh tan-awa naa mi classmate pud nga wala naka-graduate, no? Unya, naka—pagka-graduate nako'g college, sila wa ka-graduate. Ing ko nga... –

W: aaahh

C: – “Ah, winner lang gihapon ko”. (laughing)

W: (laughing)

C: no?

W: mhmm

C: ana ra gyud ng kinabuhi diay, Waka.

W: no? Mhmmm.

C: ing nako nga... ing nako, “naka-graduate man gihapon ko'g college bisag kuan...” unya... di kuan na... reunion na. Kanang... –

W: mhmmm

C: – ug ang mga graduate ani nga batch, ang naay reunion. Unya ang uban kay wa man ka-graduate, Waka. Siguro naka—ang naka-graduate namo siguro mga napulo ra mi kapin.

W: mhmmm

C: nga na-professional.

W: mhm. Sa?

C: pero naulahi gud ko nila. Okay ra. Bahala'g naulahi ko basta kay naa gihapon reunion (chuckling). Ingon nako nga, “aw, okay ra oy. Nakahuman man gihapon ko”. Di ba?

W: mhm

C: oh. di... ang uban kay, "**maanha** (54:54) ko", kay mahadlok kay wala sila'y i-report nga nakahuman sila'g college, nangaminyo man'g sayo. (laughing)

W: aaaaahh. Naa diay?

C: oh. Naminyo sila'g sayo, Waka. –

W: mhmmmm

C: – wa sila kahuman.

W: mhmmmmm

C: akoa pirting–pirting taas noon nako kay bahala'g naulahi ko basta kay nakahuman ko. –

W: mhm

C: – di ba Waka? Ooh. Ang uban kay, wa man gud sila kahuman kay naminyo man gud diay sila.

W: mhmmmm

C: so meaning pag... first year high school nako, ang uban nangaminyo na.

W: naminyo na? (chuckling)

C: 18, 19.

W: 18, 19?

C: minyo na.

W: ah! Sayo sila'g kuan?

C: sayo sila naminyo.

W: mhmm

C: oh. So karon nga nag-edad na mi'g singkwenta, saysenta, mag-reunion mi... –

W: mhm mhm

C: – wala na. Dili na sila mutambong. Katong na lang mga bright (laughing) ang nag-reunion nakahuman. (laughing)

W: (laughing) _____ (55:37) diay –

C: kataw-anan di ba, Waka no?

W: oh. (still laughing).

C: oh. Kataw-anan ra ba.

W: mhmm

C: na... nakahuman—ang nakahuman ang di—wala nakahuman nga daghan'g anak unya nanga... nanga-pangit na. Nanga-lusyong na. Di na namanbong.

W: (chuckling) aaaaaahh

C: di na manambong, Waka. –

W: oh

C: – lisod man gud ng kuan no, naa ra ka sa balay, ana.

W: mhm

C: sige ra ka'g huna-huna'g problema, sige ka'g huna-huna sa imong mga anak.

W: mhmmm

C: unya imong anak ni-ipon pud nimo. Naa didto mga apo. (laughing)

W: ah ooh. (laughing)

C: ha? **Unsa ka?** Typical na Pilipino baya Waka, no.

W: I don't know.

C: kasagaran baya nga ang apo ikaw pa'y mubuhi. –

W: mhm

C: – back subject ang ginikanan.

W: mhmmmmm

C: no? Oh.

W: lisod.

C: kay ang—ang usual man gyud nga trend sa – oh pareha nila ni L.

W: oo

C: ang usual nga trend sa mga ginikanan sa una... dili gyud pa-eskwelahon ang anak. –

W: mhmm

C: – mao to ako bitaw nabuhi man ko.

W: lagi. mhmm.

C: nganong kinahanglan man gyud muhuman og grado?

W: mhmmmm

C: ana naman’y i-isaw-i-example man ilang kaugalingon, Waka.

W: sa una? Mhm.

C: oo. Muana man nga, “ah tama ra mo’g high school. Tama na na. Manindira na lang mo’g NCCC –

W: mhm

C: – inig human’g high school.”

W: mhmmmm

C: ana ra man ang concept nila, Waka. –

W: mhm

C: – inig—kanang, kuan, magka—mu-eskwela ka kay para ma-propesyonal ka? Wala oy!

W: mhmmmm

C: naay ginikanan no kay—wala lang ko nang—wala lang ko namugos, Waka? Di gyud ko kahuman.

W: ooohh. Mhmhhh.

C: oh, kay maldita baya pud ko, nio?

W: mhm. Bitaw no? (laughing)

C: (laughing)

W: (laughing)... naay role model?

C: ha?

W: naa mo'y kuan no? Hmm.

C: naay role model –

W: oh

C: – sa among pamilya?

W: sa inyoha.

C: wa gani. Ako lang... –

W: ikaw lang?

C: – ako lang gyud ilahang gi-kuan... –

W: mhm

C: – ako ra gyud ilahang gi-model. So pag... –

W: mhm

C: – paghuman na—pag-eskwela nako'g college... –

W: oo. Asa gi –

C: – si E nisunod pud nako. –

W: bitaw

C: – Kay gi-model na ko niya.

W: oo. Asa gikan an idea sa pagka-college?

C: sa akua?

W: oo

C: sa –

W: kay wala'y tao nga nagka-college sa inyoha.

C: na-inggiti ra man gud ko kay sige ko'g... sige ko'g reflection, Waka, nga –

W: mhmm

C: – ... “kung taas man gud ka'g grado, dako ka'g sweldo...”

W: mhm. So ang konsepto nimo, kwarta?

C: oh!

W: taas ang ki-ah, taas ang kuan, grado?

C: panglantaw

W: oo.

C: taas akong ambisyon, Waka.

W: mhm mhm

C: kay kung... kung adto ra man ko sa bukid, wa gihapon'y mahitabo nako.

W: mhm mhmmmm

C: ingon ko... mhm!

W: mhmmmm

C: kay (ehem)... kuan, kanang, makulgot man gud ka sa bukid, Waka. Kay... wala kay–wala'y maayong pangita. –

W: mhmmmm

C: – di ba?

W: unsay kulgot?

C: kanang ma–ma-trap ka ba. (coughing)

W: ma-trap. Mhm.

C: ma-trap ka didto –

W: ma-trap ka?

C: – di na ka kagawas.

W: ah oh. Oo.

C: di ba di na ka kagawas sa imohang –

W: ooh

C: – kuan, gipuy-an?

W: oo. Oh.

C: oh. Di, kailangan ka mugawas.

W: mhmmmm

C: mao to nigawas ko’g syudad. Diri na gyud ko ni–sa syudad.

W: mhmm

C: oh. Di... pag-abot nako’g syudad, at least nanarbaho ko... naminyo ko...

W: mhm

C: ... pero akong mga anak... napaluna pud nako.

W: mhm mhm. Mhm.

C: bisag pobre mi pero naningkamot man mi.

W: mhm mhm

C: di ba? Wa man ko nadato dayun Waka, nga, kanang kuan... gagmay pa akong anak kay manghulam gani ko'g pamasaha ni Sally.

W: mhmm. Mhmmmmmm.

C: pamasaha sa mga–mga anak nako.

W: mhmmm

C: pagpa-eskwela nako ning tulo, lisod baya ng tulo kabuok anak, Waka. –

W: tulo kabuok? Mhmm.

C: – pa-eskwelahon. Lisod oy.

W: mhm

C: mao gani ingon ko nga... “sus kani akong mga anak, di lang intawon ni mami–minyo og kanang, daghan'g anak.” Ang dapat mag-family planning, Waka. Parehas sa inyoha ba nga tag-isa, tag-duha.

W: isa lang (laughing)

C: oh. Ana ba. –

W: ooh

C: – kay mas kuan man gud ka...mas relax man gud ka kung –

W: mhmm

C: – kuan kay makaya man nimo.

W: kaya? Mhm.

C: kay kung daghan mag–muhimo ka'g... kuan, onum kabuok hangtud pulo? Ah wala ra. –

(someone talked in the background): grabe (59:00)

C: – Patay ka ba.

W: lisod no?

C: no?

W: mhm

C: dili na sya—dili na maayo, Waka.

W: mhmmm

C: at least manageable man ang tulo. Pero... muagi jud ka'g ka—kakuan usa...

W: mhm

C: ... kapait.

W: pait.

C: oh. Pait. —

W: mhm

C: — Pait kaayo imong kinabuhi ana. Kay... mag-apas ka kanunay sa kwarta, Waka.

W: ug 1 hour (laughing)

C: okay na ta?

W: okay na ta karon. Salamat.

(end of the interview)

[Transcribed by Husna Lupon]